地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンチューナー

VGF-DT1

取扱説明書

目次

その他 112

困ったときは 131

はじめに

こんなことができます

地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンチューナーVGF-DT1（以降、「デジタルチューナー」または「本機」と呼びます）は、デジタル放送を受信し、ネットワークにつながったコンピュータに配信するネットワークデジタルチューナーです。コンピュータで、デジタル放送の視聴や録画、DVDやBlu-ray Discへの書き込み*1ができます。

また、デジタルチューナーはテレビに直接つなぐこともでき、テレビでもデジタル放送の視聴や予約録画ができます。

*1 コンピュータに、書き込み可能なCPRM (Content Protection for Recordable Media)対応DVDドライブ、または書き込み可能なBD-RE対応のブルーレイディスクドライブが必要です。

デジタル放送を見る

デジタル放送（地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル）を見ることができます。

受信したデジタル放送は、テレビでもネットワーク上のコンピュータでも見ることができます。

コンピュータで見るときは、専用のアプリケーション「VAIO Digital TV」を使います。コンピュータで見るときのビットレートを変更できるので、ワイヤレスLAN環境でもにHD放送を楽しめます。

デジタル放送を録画する

デジタル放送を、フルHD画質でコンピュータのハードディスクや本機に接続したビデオ機器などに録画できます。番組の放送形態や視聴方法に合わせて、次のような録画方法が利用できます。

- 今見ている番組を録画する
- 番組表から録画予約する
- 時間とチャンネルを指定して録画予約する
- iEPGから録画予約する

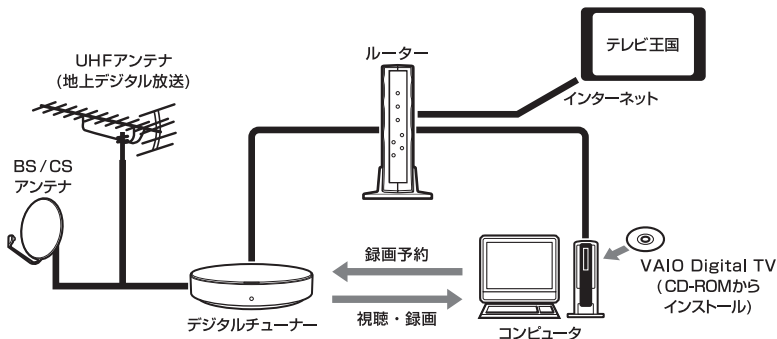
録画した番組をDVDやBlu-ray Discに書き込む（ムーブ）

コンピュータに録画した番組は、DVDやBlu-ray Discに書き込むことができます。

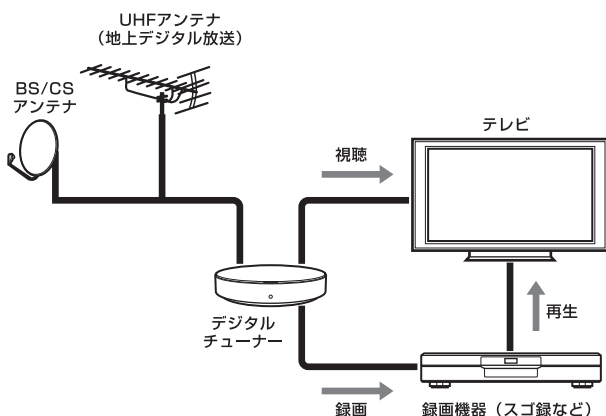
デジタル放送の番組には、著作権保護のためのコピー制御信号が付加されています。そのため、DVDやBlu-ray Discに書き込むときは、ハードディスク内の録画データは削除されます（ムーブ）。

デジタルチューナーの接続例

デジタルチューナーは、コンピュータやその他の機器と接続することで、デジタル放送をさまざまな形で楽しめます。ここでは、デジタルチューナーの主な接続例について説明します。詳しくは、「本機の接続」(22ページ)をご覧ください。

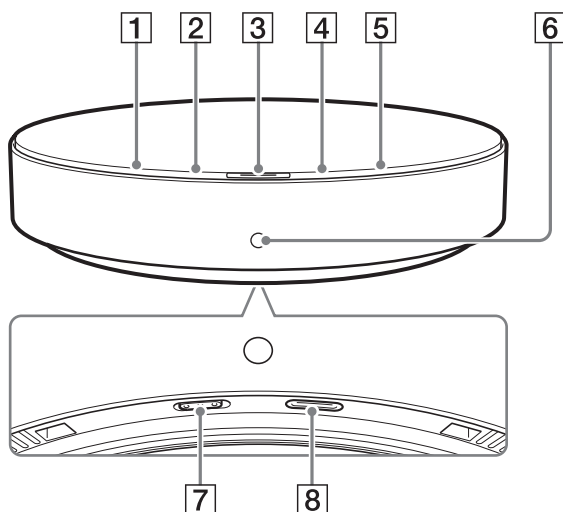
コンピュータに接続する

ネットワーク経由でコンピュータにつなぐと下記のことができます。

- デジタルチューナーで受信したデジタル放送をコンピュータで視聴・録画する
- 録画した番組をDVDやBlu-ray Discに書き込む(ムーブ)

テレビに接続する

デジタルチューナーをテレビに直接つなぐと下記のことができます。

- デジタルチューナーで受信したデジタル放送をテレビで視聴・録画予約する
- スゴ録などの録画機器をつないで、録画機器に録画する。また、録画した番組をテレビで見る
- 本機のIPアドレスを確認・変更する

各部の名前

前面

1 RECランプ
本機で受信したデジタル放送を録画しているときに赤く点灯します。

2 NETWORKランプ
ネットワークにつながったコンピュータでデジタル放送を視聴しているときに青く点灯します。

3 POWERボタン／ランプ
電源のON、OFF、スタンバイを切り換えます。ONはテレビ出力をしている状態、スタンバイはテレビ出力をせずに待機している状態です。
電源コードを接続すると、POWERランプは、点滅した後オレンジ色に点灯し、スタンバイモードになります。
POWERボタンを押すと電源のON／スタンバイが切り換わります。
電源をOFFにするには、POWERボタンを長く押します。
リモコンの電源ボタンを押したときも電源のON／スタンバイが切り換わります。
なお、NETWORKランプが点灯しているときは、電源をONにできません。

次のページにつづく

ランプの色は電源の状態を示します。
緑：電源ON
オレンジ：スタンバイ
消灯：電源OFF

4 INFOランプ
内部ファンが停止したときなど、本機になんらかの問題が発生したときに青く点灯します。どのような問題が発生しているかは、本機の設定ページで確認できます。

本機の設定ページを開くには

1 「VAIO Digital TV」のメインメニューで［サーバー］をクリックする。
2 サーバーリストでデジタルチューナーを選び、［詳細設定］をクリックする。
設定ページが開きます。
初めて設定ページを開いたときはパスワードを設定する必要があります。次回以降設定ページを開くときに必要になるので、パスワードは忘れないようにしてください。

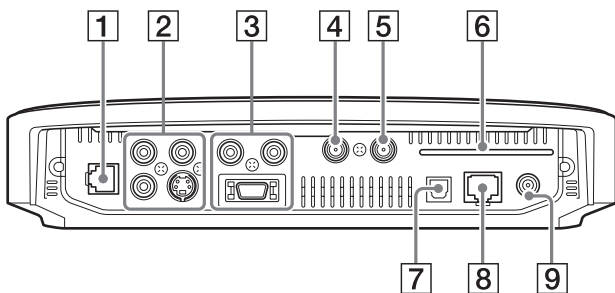
5 TELEPHONEランプ（39ページ）
電話回線を経由して通信を行っているときに点灯します。

6 リモコン受光部
リモコンを使用するときは、リモコンをここに向けてください。

7 映像出力切換スイッチ（34ページ）
接続するテレビの映像入力端子に応じてスイッチを切り換えます。D1、D3、1125i固定のどれかを選びます。

8 ENTRYボタン
デジタルチューナーと接続するコンピュータを登録するときに押します。

背面

本機の背面には、端子を保護するリアカバーを取り付けられます。リアカバーの取り付けかたについては、12ページをご覧ください。

1 **電話回線端子（37ページ）**

付属のモジュラーコードを使って、電話コンセントにつなぎます。

2 **録画用出力端子（S映像/映像/音声）（67ページ）**

ビデオなどの入力端子につなぎます。

3 **テレビ出力端子（D映像/音声）（34ページ）**

テレビの入力端子につなぎます。

4 **地上デジタル入力端子（23ページ）**

地上デジタル用のアンテナ接続ケーブルやケーブルテレビのケーブルをつなぎます。

5 **BS/110度CS IF入力端子（25ページ）**

衛星アンテナからの同軸ケーブルをつなぎます。衛星アンテナ用の電源を供給するため、DC 15/11Vの直流電圧が出ています。

ご注意

地上デジタル用のアンテナ接続ケーブルは絶対につながないでください。

6 **B-CASカード挿入口（22ページ）**

B-CASカードを挿入します。

7 **光音声出力端子（36ページ）**

AVアンプやサンプリングレートコンバーター内蔵のMDデッキなどの、光デジタル音声入力端子につなぎます。

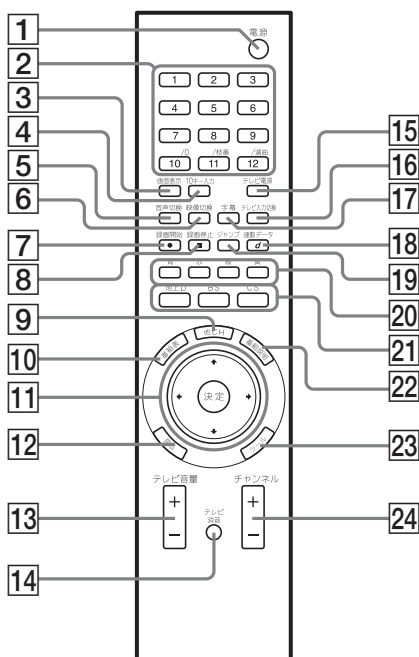
次のページにつづく

デジタル放送のデジタル音声が出力されます。デジタル放送の録画予約実行中は音声が固定されます。

8 LAN端子（28ページ）
付属のネットワーク（LAN）ケーブルを使って、ルーターやモデムにつなぎます。

9 DC IN 16V（電源入力）端子（36ページ）
付属のACアダプターをつなぎます。

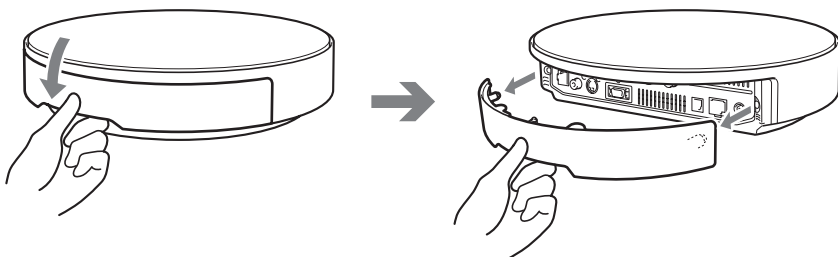
リモコン

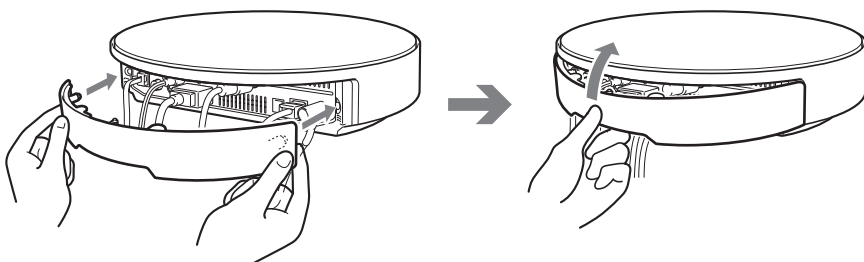
本機に付属しているリモコンは、本機をテレビに直接つないだときの操作に使います。コンピュータから本機を操作するときは、「VAIO Digital TV」の画面に表示されるバーチャルリモコンを使ってください。本機に付属しているリモコンでは「VAIO Digital TV」の操作はできません。

1 電源ボタン
2 数字ボタン
3 画面表示ボタン
4 10キー入力ボタン
5 音声切換ボタン
6 映像切換ボタン
7 録画開始ボタン
8 録画停止ボタン
9 他CHボタン
10 番組表ボタン
11 ←/→/↑/↓/決定ボタン
12 戻るボタン
13 テレビ音量 ＋／－ボタン
14 テレビ消音ボタン
15 テレビ電源ボタン
16 テレビ入力切換ボタン
17 字幕ボタン
18 連動データボタン
19 ジャンプボタン
20 カラーボタン
21 放送切換ボタン
22 番組説明ボタン
23 ツールボタン
24 チャンネル ＋／－ボタン

リアカバーのはずしかた／取り付けかた

本機の背面には、端子を保護するリアカバーを取り付けられます。端子にケーブル類を接続するときには、リアカバーをはずしてください。

リアカバーをはずすには

リアカバーの中央を下にずらしながら、手前に引きます。

リアカバーを取り付けるには

リアカバー両端の突起を本体のくぼみに合わせ、中央を上にずらします。ケーブルは、リアカバー中央下側の切り欠きを通すと整理しやすくなります。

準備

動作環境を確認する

本機を使用するためには、下記のハードウェアおよびソフトウェアが必要です。

必須環境

コンピュータ

DR（デジタルハイビジョン画質）再生、HR（高画質）再生の場合

- **OS**

  Windows XP Professional（Service Pack 2）日本語版／Windows XP Home Edition（Service Pack 2）日本語版／Windows Vista Home Basic日本語版／Windows Vista Home Premium日本語版／Windows Vista Business日本語版／Windows Vista Enterprise日本語版／Windows Vista Ultimate日本語版

- **CPU**

  HTテクノロジー インテルPentium 4プロセッサ／インテルCore 2 Duoプロセッサ／インテルCore 2 Extremeプロセッサ／インテルCore Duoプロセッサ／インテルCore Soloプロセッサ（超低電圧版を除く）／インテルPentium Dプロセッサ／インテルPentium Mプロセッサ（超低電圧版を除く）

- **メモリ**

  512 MB以上

- **グラフィックアクセラレーター**

  PCI-Express接続、または内蔵接続ビデオグラフィック（必須）
  COPP対応のグラフィックドライバ（必須）
  ATI Technologies社製 Mobility Radeon X600 以上
  NVIDIA GeForce 6600以上
  NVIDIA GeForce Go 7400以上
  インテル グラフィックス・メディア・アクセラレーター950以上
  外部デジタルモニタ接続時（DVI/HDMI）：HDCP出力対応

- **ディスプレイ**

  外部デジタルモニタ接続時（DVI/HDMI）：HDCP対応モニタ
  外部アナログモニタ接続時 ：ダウンコンバート再生

SR（標準）再生、LR（長時間）再生の場合

• OS

Windows XP Professional（Service Pack 2）日本語版／Windows XP Home Edition（Service Pack 2）日本語版／Windows Vista Home Basic日本語版／Windows Vista Home Premium日本語版／Windows Vista Business日本語版／Windows Vista Enterprise日本語版／Windows Vista Ultimate日本語版

• CPU

HTテクノロジー インテルPentium 4プロセッサ／インテルCore 2 Duoプロセッサ／インテルCore 2 Extremeプロセッサ／インテルCore Duoプロセッサ／インテルCore Soloプロセッサ／インテルPentium Dプロセッサ／インテルPentium Mプロセッサ／インテルCeleron Dプロセッサ／インテルCeleron Mプロセッサ

• **メモリ**

512 MB以上

• **グラフィックアクセラレーター**

PCI-Express接続、または、内蔵接続ビデオグラフィック（必須）
COPP対応のグラフィックドライバ（必須）
ATI Technologies社製Mobility Radeon X600以上
NVIDIA GeForce 6600 以上
NVIDIA GeForce Go 7400以上
インテル グラフィックス・メディア・アクセラレーター945以上
外部デジタルモニタ接続時（DVI/HDMI）：HDCP出力対応

• **ディスプレイ**

外部デジタルモニタ接続時（DVI/HDMI）：HDCP対応モニタ

その他のハードウェア

ハブやルーターなど、本機とコンピュータを同じネットワーク上に接続するために必要なネットワーク機器

ご注意

100BASE-TXに対応しているネットワーク機器（ハブ付きルーターまたはハブなど）を使用してください。また、これらのネットワーク機器と本機・コンピュータの接続には、100BASE-TXに対応しているネットワークケーブルを使用してください。

次のページにつづく

推奨環境

テレビ

本機で受信したデジタル放送を映して見ることができます。
また、本機をコンピュータに接続できない場合に、本機のネットワーク設定を変更するときに必要です。

インターネットに接続できる環境

録画するテレビ番組の情報を、iEPG（電子番組表）から取得できます。
また、「VAIO Digital TV」のアクティベーションをするときに必要です。

ユーティリティをインストールする

本機を使用してコンピュータでデジタル放送を視聴、録画するには、専用のソフトウェア「VAIO Digital TV」がコンピュータにインストールされている必要があります。
「VAIO Digital TV」は、付属のCD-ROMから次の手順でインストールします。

ご注意

お使いのコンピュータにCD-ROMドライブが内蔵されていない場合は、あらかじめ外付けのドライブを準備してください。

準備

1 コンピュータの電源を入れてWindowsを起動する。

2 付属のCD-ROMを、コンピュータのCD-ROMドライブに入れる。

インストーラが自動的に起動し、インストールが開始します。

ヒント

インストーラが自動的に起動しない場合は、次の操作でインストーラを起動してください。

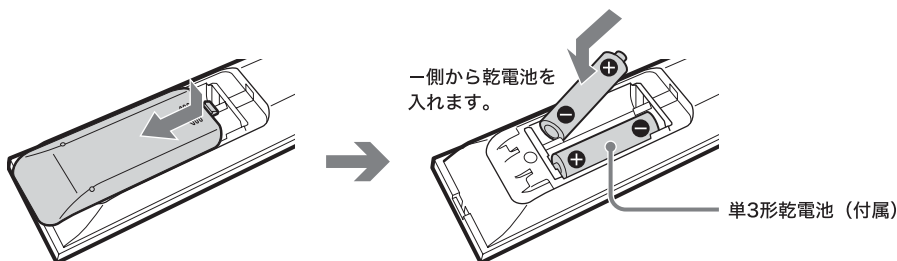
1 ［スタート］ボタンをクリックし、［コンピュータ］または［マイコンピュータ］を選ぶ。
2 CD-ROMを入れたドライブのアイコンを右クリックし、表示されるメニューの［開く］をクリックする。
3 ［Autorun.exe］をクリック（またはダブルクリック）する。

3 画面の指示に従い、インストールを完了させる。

リモコンの準備をする

本機に付属しているリモコンの準備をします。
本機に付属しているリモコンは、本機をテレビに直接つないだときの操作に使います。
コンピュータから本機を操作するときは、「VAIO Digital TV」のバーチャルリモコンを使用してください。本機に付属しているリモコンでは「VAIO Digital TV」の操作はできません。「VAIO Digital TV」での操作方法については、「VAIO Digital TV」のヘルプをご覧ください。

電池を入れる

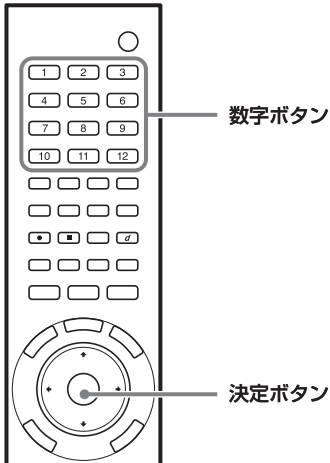
図のように、リモコン裏面の電池ふたを開け、単3乾電池（付属）を入れる。

リモコンの使いかた

リモコンを使うときは、リモコンを本機のリモコン受光部に向けて操作してください。

メモ

リモコン操作できる距離が短くなったら、2個とも新しい乾電池に交換してください。

リモコンで各社のテレビを操作する

リモコン信号をお手持ちのテレビのメーカーに合わせると、本機のリモコンでテレビのチャンネルや音量、電源を操作できます。お買い上げ時はソニーの🅁マーク付きテレビを操作できるよう設定されています。

リモコンの決定ボタンを押しながら、数字ボタンを押す。

例：テレビのメーカーを「ソニー（01）」に合わせる場合
決定ボタンを押しながら、順番に0ボタンと1ボタンを押します。

テレビのメーカー番号は次の表のとおりです。

テレビのメーカー	メーカー番号
ソニー（🅁マーク付き）（お買い上げ時の設定）	01
ソニー（🅁マーク無し）*2	12
松下電器1 *1	02
松下電器2 *1	13
東芝	03
日立製作所	04

次のページにつづく

テレビのメーカー	メーカー番号
三菱電機	05
日本ビクター	06
三洋電機1 *1	07
三洋電機2 *1	15
シャープ1 *1	08
シャープ2 *1	16
NEC	09
パイオニア *2	10
富士通ゼネラル	11
フナイ（PRECIOUS）	14
アイワ	17
三星（SAMSUNG）	18

*1 メーカー番号「02」「07」「08」で操作できないときは、同じメーカーのもう1つの番号（「13」「15」「16」）にしてください。

*2 入力切換ボタンは使えません。

ご注意

- テレビによっては、メーカー番号を合わせても操作できないことや、一部のボタンが使えないことがあります。
- リモコンの乾電池を交換したときは、テレビのメーカー番号を合わせ直してください。

接続・設定の手順

ご覧になる放送によって、行う準備が異なります。準備をすべて行うと、すべての放送を見る準備が整います。

メモ

テレビサイドPC VGX-TP1DT同梱モデルをお使いの時は、VGX-TP1DTに付属の「デジタル放送セットアップガイド」をご覧の上、準備を行ってください。
各設定終了後は「準備完了？チェックリスト」（50ページ）で確認してください。

デジタル放送（地上デジタル、BSデジタル、110度CS）を見るには

準備1： B-CASカード（デジタル放送用ICカード）を入れて登録する（22ページ）
準備2： アンテナをつなぐ（23ページ）
受信する放送に対応したアンテナをつなぎます。
準備3： 他の機器をつなぐ（28ページ）
コンピュータやテレビなど視聴に必要な機器をつなぎます。
準備4： 電源コードをつなぐ（36ページ）
準備5： 初期設定をする（40ページ）
準備6： 各放送局に視聴を申し込む（47ページ）

デジタル放送のデータ放送（双方向通信など）を楽しむには

デジタル放送のデータ放送を楽しむには、上記の接続・設定に加えて、下記の準備が必要になります。

ペイパービューや双方向サービスのための準備をする（37ページ）
電話回線につなぎ、電話回線またはネットワーク回線の設定をします。
地上デジタル放送の詳細設定をする（51ページ）
「地域設定」で郵便番号を設定してください。
電話回線につないだときの設定をする（48ページ）

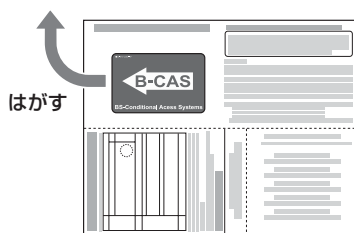
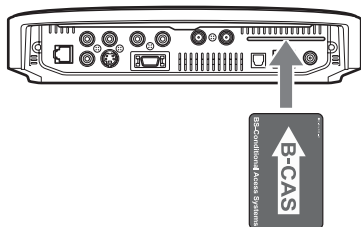
本機の接続

準備1：B-CASカード（デジタル放送用ICカード）を入れて登録する

B-CAS*[1]カード（デジタル放送用ICカード）はお客様と地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタルの放送局をつなぐカードです。
2004年4月より、番組の著作権保護のためデジタル放送は、B-CASカードを挿入していないと、スクランブルがかかって視聴することができません。
デジタル放送を視聴するときは、必ず、B-CASカードを挿入してください。
デジタル放送では、このカードを利用したCAS（限定受信システム）が採用されています。
また、有料番組（「ペイパービュー（有料番組）を見るには」95ページ）を見たり、データ放送の双方向サービスを受けるときも、B-CASカードを使用します。
*1 B-CASは（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズの略称です。

次の手順は、電源を切った状態で行ってください。

1 同封の「ビーキャス（B-CAS）カード使用許諾契約約款」の内容を読み、了解された上で、台紙からB-CASカードをはがす。

B-CAS用ユーザー登録はがき台紙の内容にご不明な点があるときは、B-CASカスタマーセンター（電話番号0570-000-250）へお問い合わせください。

2 本機背面のB-CASカード挿入口に、B-CASカードを奥までしっかり挿入する。

B-CASと書かれた面を上に向けて、印刷された矢印の方向に挿入する。

3 同梱のB-CAS用ユーザー登録はがきに必要事項を記入し、投函する。

メモ

- 各種サービスの利用やカード交換などをスムーズに行うため、B-CASにユーザー登録することをおすすめします。
- B-CAS用ユーザー登録はがき台紙は、大切に保管しておいてください。有料放送に視聴を申し込むときに必要なバーコードシールが付いていたり、B-CASカスタマーセンターへのお問い合わせ先が案内されているためです。
- 転居などの際は、B-CASカスタマーセンターに連絡してください。

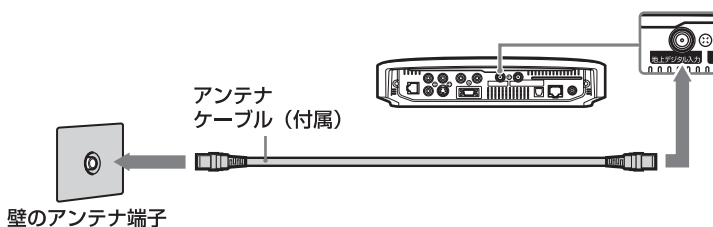
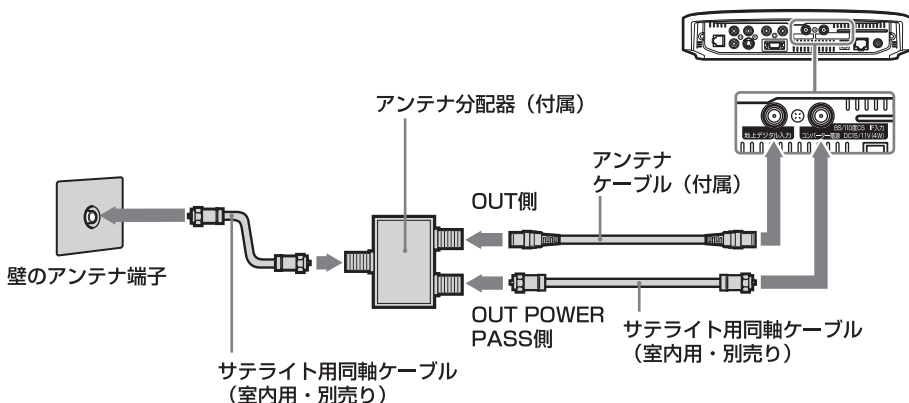
準備2：アンテナをつなぐ

地上デジタル放送をご覧になるときは地上デジタルアンテナを、BSデジタル放送または110度CSデジタル放送をご覧になるときは衛星アンテナをつなぎます。

地上デジタルアンテナをつなぐ

地上デジタルのアンテナは、これまで使用していた地上アナログのUHF用アンテナを使用できる場合があります。ただし、地域によっては、アンテナの取り換えや方向の変更、ブースター（増幅器）の追加などが必要となることがあります。詳しくは、お買い上げ店などにご相談ください。
地上デジタルアンテナのつなぎかたは、壁のアンテナ端子の形や使うケーブルによって異なります。次の例から最も近いものを選び、つないでください。いずれにも当てはまらない場合は、お買い上げ店などにご相談ください。付属のVHF/UHF用アンテナ接続ケーブルで長さが足りないときは、市販のアンテナ延長ケーブルと付属のケーブルを組み合わせてつないでください。

次のページにつづく

VHF/UHF混合、またはUHF

マンションなどの共同受信システム（VHF/UHF/BS/110度CS混合）

メモ

- 付属のアンテナケーブルは、本機の地上デジタル入力端子と、付属のアンテナ分配器（OUT側）へ接続してください。
- 別売りのサテライト用同軸ケーブルを、本機のBS/110度CS IF入力端子と、付属のアンテナ分配器（OUT POWER PASS側）へ接続してください。
- 共同受信システムが110度CSデジタルに対応していれば、110度CSデジタルを受信できます。対応していない場合もBSデジタルは受信できます。詳しくは、マンション管理会社にお問い合わせください。

きれいな映像をお楽しみいただくために

下記のようにアンテナの接続と設置を確実に行い、電波妨害を受けにくい安定した受信状態を確保してください。

- 本機後面の地上デジタル入力端子への接続は、付属のVHF/UHF用アンテナ接続ケーブルを使ってください。
- アンテナ線は他の電源コードや接続ケーブルからできるだけ離してください。
- 室内アンテナは特に電波妨害を受けやすいため、使わないでください。

地上デジタルのアンテナ工事について

お買い上げ店などにご相談ください。

特に、地上デジタル受信用に地上アナログ受信用とは別のアンテナを設置するときは、お買い上げ店やアンテナ工事業者とご相談の上、VHF/UHFアンテナ混合器をお使いください。

ご注意

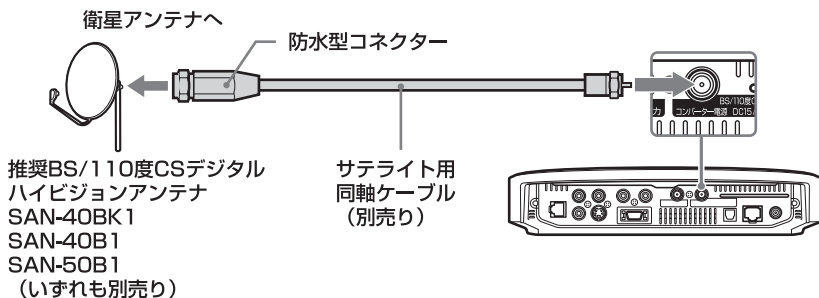
- フィーダー線は同軸ケーブルよりも雑音電波などの影響を受けやすいため、信号が劣化します。お買い上げ店などにご相談ください。
- これまでお使いのUHF用アンテナを地上デジタル用に使用する際に、うまく映らなかったり、画面が乱れたりするときは、お買い上げ店などにご相談ください。

衛星（BS・110度CSデジタル）アンテナをつなぐ

BSデジタル放送または110度CSデジタル放送をご覧になるときは、衛星アンテナを本機に直接つなぎます。衛星アンテナの設置には技術が必要なため、お買い上げ店などに依頼することをおすすめします。

マンションなどの共同受信システムなどVHF/UHF/BS/110度CS混合のときは、「地上デジタルアンテナをつなぐ」（23ページ）をご覧ください。

本機の電源コードは、すべての接続が終わってからつないでください。電源を入れたままアンテナケーブルをつなぐと、アンテナがショートし、衛星アンテナ電源（コンバーター電源）が「切」になることがあります。

次のページにつづく

ご注意

- BS/110度CS IF入力端子には、必ずサテライト用同軸ケーブルをつないでください。BS/110度CS IF入力端子からは衛星アンテナ用の電源（DC15/11V）が供給されているため、サテライト用同軸ケーブル以外のケーブルをつなぐと、ショートして火災などの原因となります。
- サテライト分配器を使って複数のBS機器をつなぐときは、どの端子からも電源を供給するタイプ（別売りのEAC-DSD12またはEAC-DSD13など）を必ずお使いください。
- サテライト用同軸ケーブルの芯線が、BS/110度CS IF入力端子やケーブルのまわりの金属部分に触れていないか確認してください。
- サテライト用同軸ケーブルをアンテナコネクターでつないでいるときは、アンテナコネクターの芯線が、BS/110度CS IF入力端子やコネクターのまわりの金属部分に触れていないか確認してください。

  アンテナコネクターのふたを開けて、内部も確認してください。

110度CSデジタルを受信するには

110度CSデジタルに衛星アンテナや分配器、ブースター（増幅器）、および共同受信システムが対応していれば、110度CSデジタルを受信できます。
詳しくは、お買い上げ店か、マンション管理会社にお問い合わせください。

すでにBSアナログ放送をご覧いただいているときは

お使いの衛星アンテナの向きを変えることなく、そのままBSデジタルもBSアナログもそれぞれに対応したBSチューナーで受信できます。
ただし、一部の衛星アンテナでは、性能の劣化やデジタル化に必要な性能が確保されていないこともあります。特定のチャンネルが映らなかったり、受信状況が悪い場合は、衛星アンテナ製造元のお客様窓口や、お買い上げ店などにお問い合わせください。

マンションなどの共同受信システムのときは

壁のアンテナ端子1つでBSデジタル、110度CSデジタルと地上波放送を受信できる共同受信システムのときは、BSデジタル、110度CSデジタルと地上波放送を分波して接続してください。

接続のしかたについて詳しくは、「地上デジタルアンテナをつなぐ」（23ページ）をご覧ください。

また、衛星アンテナに電源を供給しないように設定してください。「かんたん設定」で設定する場合は、手順9で「いいえ」を選んでください（45ページ）。「デジタル放送設定」で設定する場合は、[デジタル放送設定] − [受信設定] − [BS・CSデジタル設定] の [衛星アンテナ設定] で「切」を選んでください（57ページ）。

ケーブルテレビ（CATV）に加入されているときは

受信契約をされているケーブルテレビ放送会社に、BSデジタルや110度CSデジタルに対応しているかを確認してください。ケーブルテレビ放送会社が対応していれば、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送はご覧いただけます。詳しくは、ケーブルテレビ放送会社にお問い合わせください。

デジタルCS放送*1を含めた共同受信システムのときは

お住まいのマンションの共同受信システムによって、壁のアンテナ端子への接続のしかたが異なります。マンション管理会社（または管理人や管理組合など）に、共同受信システム方式を確認して、その指示に従って、接続および受信方法の設定（56ページ）を行ってください。

*1 SKY PerfecTV!のことです。110度CSデジタルではありません。

ご注意

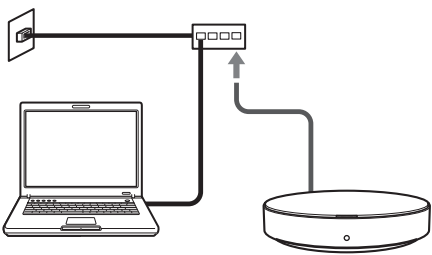
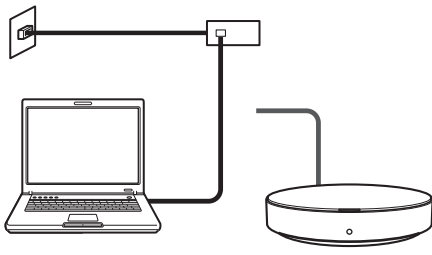
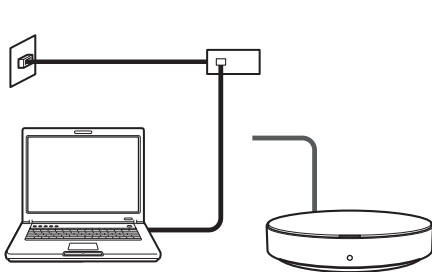
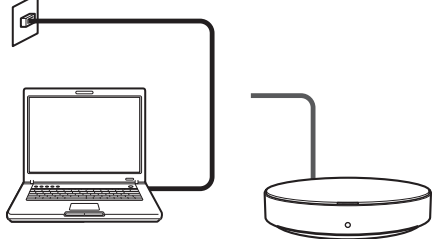
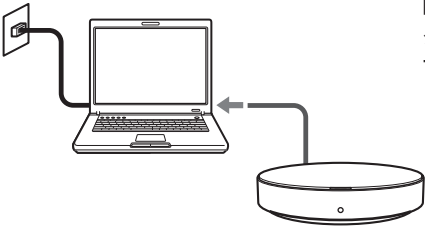
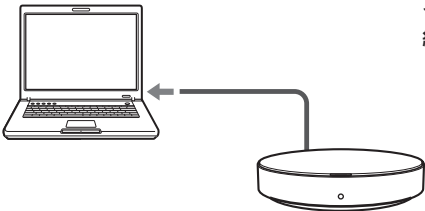
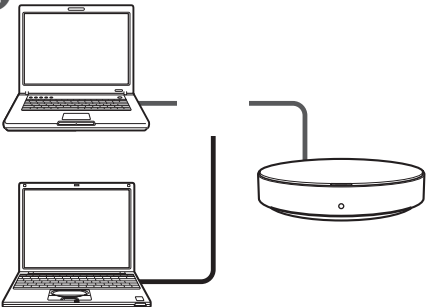
「取扱説明書をご覧いただき、衛星アンテナ電源（コンバーター電源）を確認してください」という表示が出ると、「衛星アンテナ設定」が自動的に「切」になります。「困ったときは」の「デジタル放送」をご覧になり、対処してください。

準備3：他の機器をつなぐ

本機で受信したデジタル放送を再生、録画する機器と接続します。

コンピュータとネットワーク経由でつなぐ

本機はネットワーク経由でコンピュータと接続します。
接続のしかたは、お使いの環境によって異なります。次のどちらかに進んでください。

- **ネットワークケーブルを使用してコンピュータをインターネットに接続している場合**
  ハブ付きルーターまたはハブに1つ以上LANポートが空いている必要があります。
  → 29ページに進む
- **ネットワークケーブルを使用しないでコンピュータをインターネットに接続している場合または、インターネットに接続していない場合**
  コンピュータ本体のネットワークコネクタが未使用である必要があります。
  → 30ページに進む

ネットワークケーブルを使用してコンピュータをインターネットに接続している場合

接続環境		接続方法
A	ルーター機能付きADSLモデムなどのLANポートに空きがある場合	本機とADSLモデムなどのLANポートをネットワークケーブルで接続してください。
B	ルーター機能付きADSLモデムやハブなどのLANポートに空きがない場合 ↓ ハブが必要です。	「ケース2：ハブを使用して接続する場合」(32ページ)をご覧ください。
C	ADSLモデムなどにルーター機能が付いていない場合 ↓ ルーター、またはハブ付きルーターが必要です。	「ケース1：ハブ付きルーターを使用して接続する場合」(31ページのC)をご覧ください。
D	集合住宅など、屋外のLANに直接接続している場合 ↓ ハブ付きルーターが必要です。	「ケース1：ハブ付きルーターを使用して接続する場合」(31ページのD)をご覧ください。

お使いのADSLモデムなどにルーター機能があるかどうかは、ADSLモデムなどに付属の取扱説明書をご覧ください。

次のページにつづく

ネットワークケーブルを使用しないでコンピュータをインターネットに接続している場合、またはインターネットに接続していない場合

接続環境	接続方法
E 内蔵モデムでインターネットに接続している場合	「ケース3：コンピュータのネットワークコネクタが空いている場合」（33ページ）をご覧ください。
F インターネットに接続していない場合	
G EまたはFの接続環境で、複数のコンピュータと接続する場合 ↓ ハブ付きルーター（またはハブ）が必要です。	「ケース1：ハブ付きルーターを使用して接続する場合」（31ページのG）をご覧ください。

ご注意

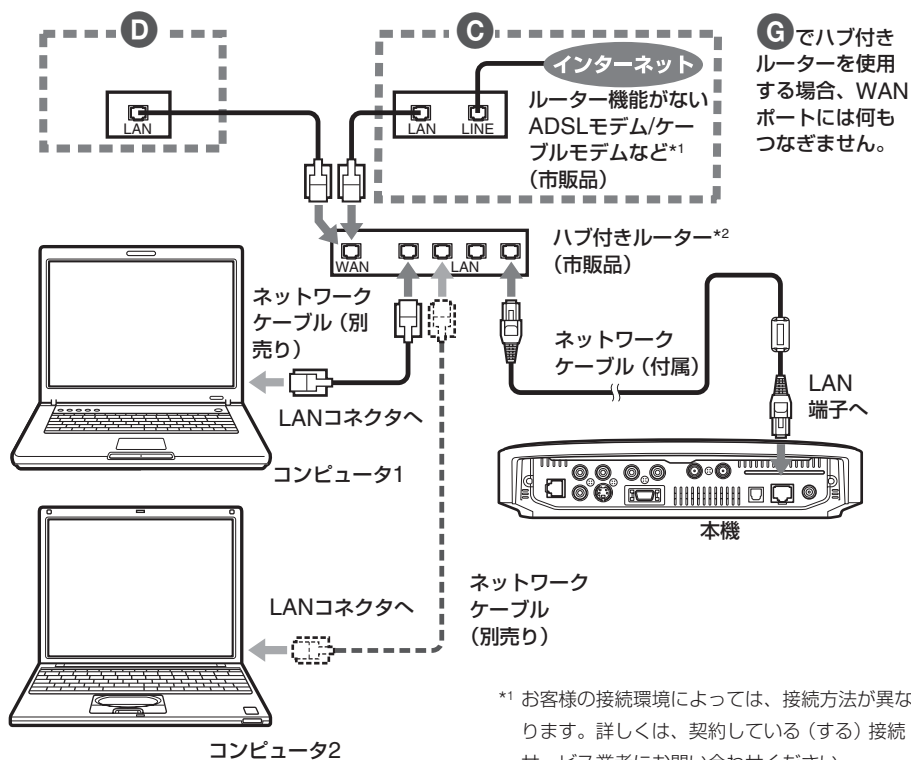
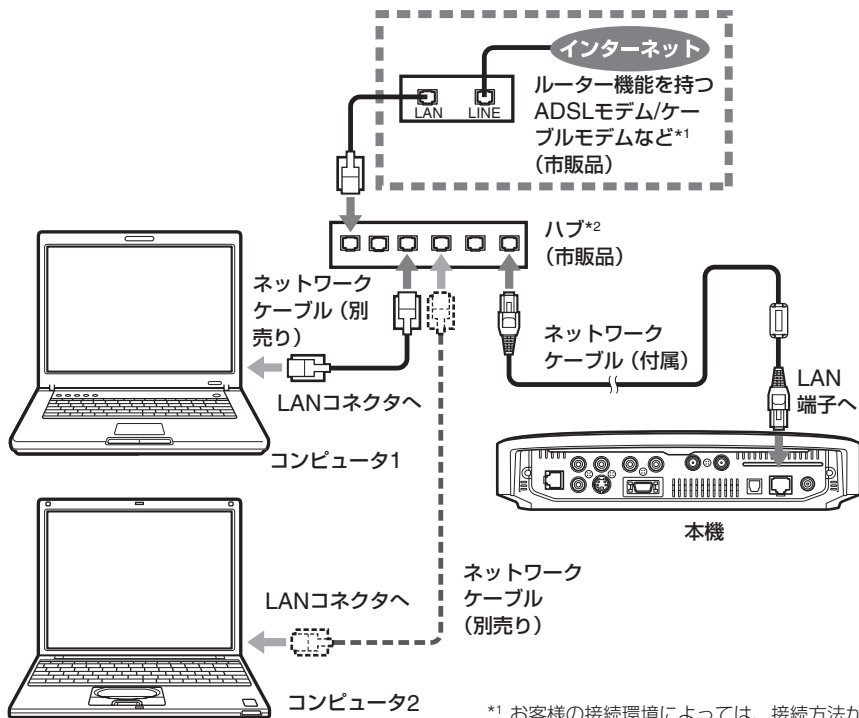
- iEPG（電子番組表）を利用する場合は、インターネットに常時接続する必要があります。この場合は、前ページのA～Dのいずれかの環境で本機を使用してください。
- 「VAIO Digital TV」ソフトウェアのアクティベーションをする際には、インターネットに接続している必要があります。

ケース1：ハブ付きルーターを使用して接続する場合

Gでハブ付きルーターを使用する場合、WANポートには何もつなぎません。

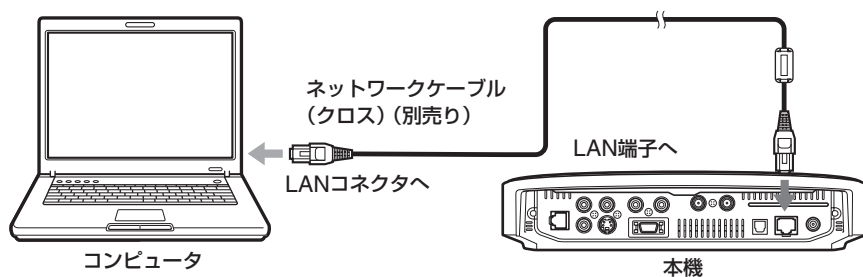
*1 お客様の接続環境によっては、接続方法が異なります。詳しくは、契約している（する）接続サービス業者にお問い合わせください。

*2 100BASE-TXに対応しているハブ付きルーターをお使いください。

次のページにつづく

ケース2：ハブを使用して接続する場合

*1 お客様の接続環境によっては、接続方法が異なります。詳しくは、契約している（する）接続サービス業者にお問い合わせください。

*2 100BASE-TXに対応しているハブをお使いください。

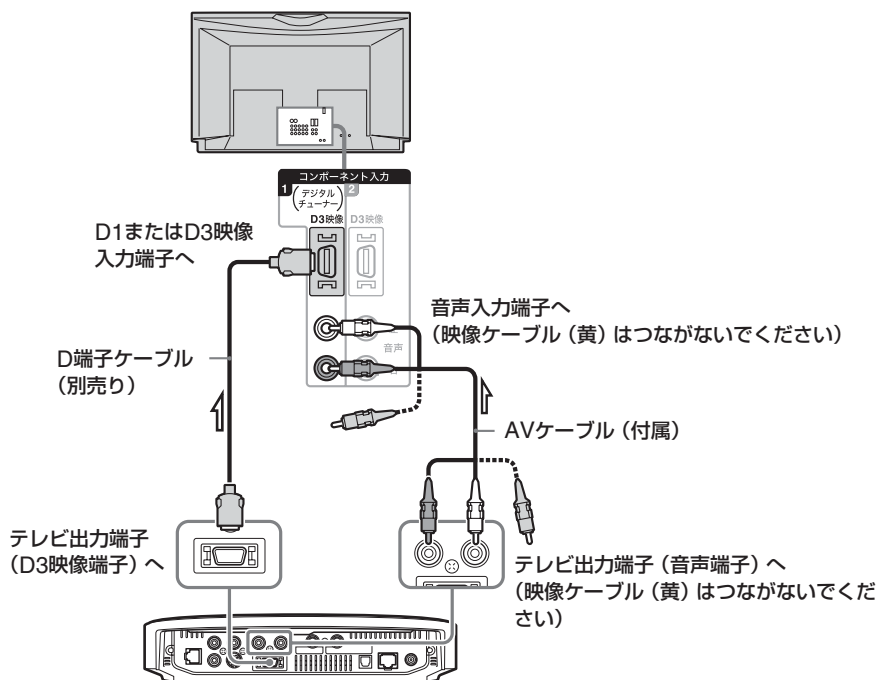
ケース3：コンピュータのネットワークコネクタが空いている場合

次のページにつづく

テレビにつなぐ

必要に応じてテレビに接続します。テレビに接続すると、本機で受信したデジタル放送をテレビで見ることができます。また、テレビから録画予約ができます。

テレビにD映像入力端子がある場合

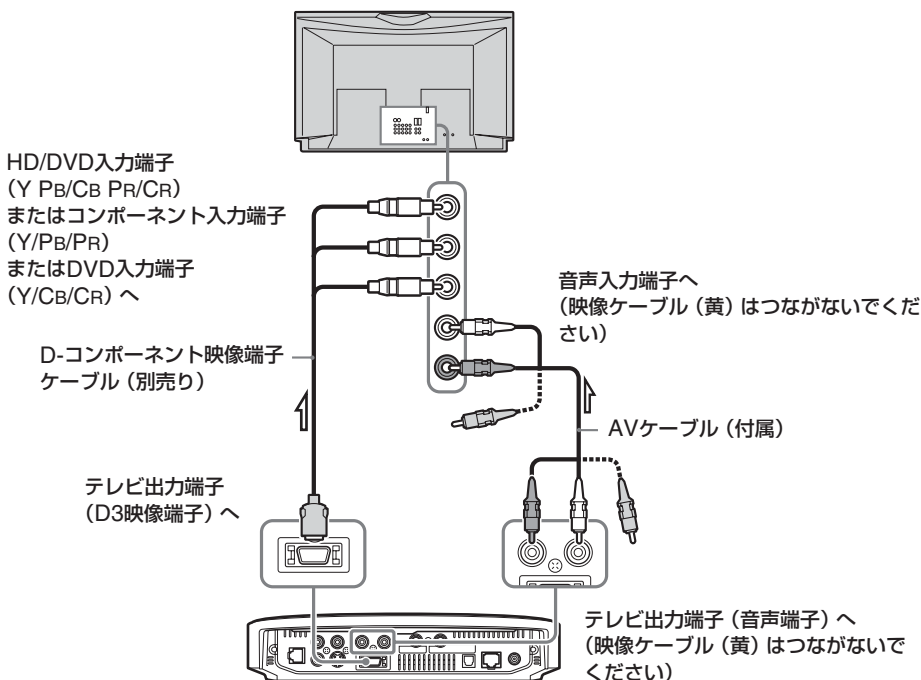
テレビにD1映像入力端子やD3映像入力端子などのD映像入力端子があるテレビと接続する場合は以下のようにしてください。

1 テレビと本機をつなぐ。

2 本機前面下部の映像出力切換スイッチを次のように切り換える。

テレビの入力端子	本機の映像出力切り換えスイッチ
D1、D2	D1
D3	D3

テレビにコンポーネント入力端子がある場合

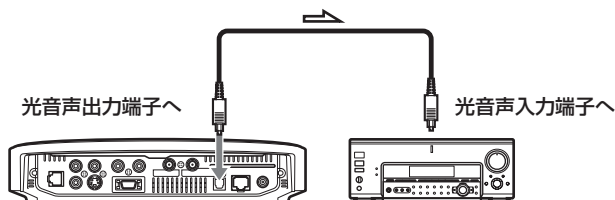
HD/DVD入力端子（Y PB/CB PR/CR）やハイビジョン入力専用のコンポーネント入力端子（Y/PB/PR）があるハイビジョンテレビや、DVD入力端子（Y/CB/CR）があるテレビに接続するときは以下のようにしてください。

1 テレビと本機をつなぐ。

2 本機前面下部の映像出力切換スイッチを次のように切り換える。

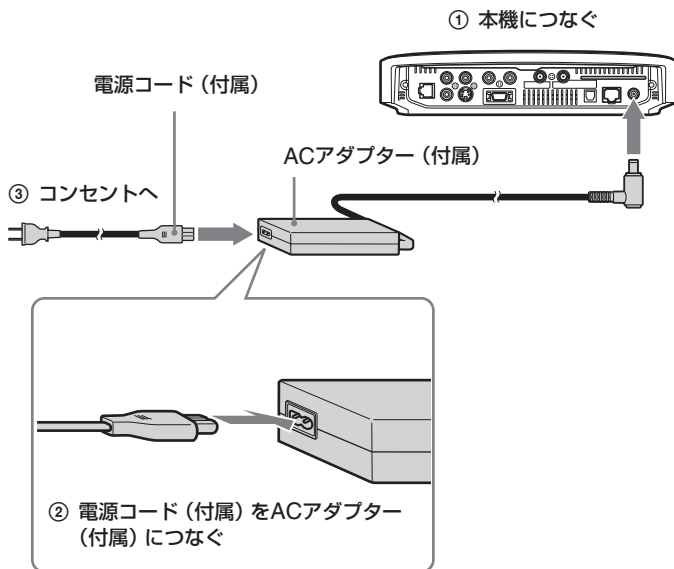
テレビの入力端子	本機の映像出力切り換えスイッチ
HD/DVD（Y PB/CB PR/CR）	D3
コンポーネント入力端子（Y/PB/PB）	1125i
DVD入力端子（Y/CR/CR）	D1

準備

光デジタル音声出力対応のオーディオ機器をつなぐ

光デジタル音声入力端子を持つAVアンプや、サンプリングレートコンバーター対応のMDデッキなどをつなぎます。

準備4：電源コードをつなぐ

すべての接続が終わってから、本機のACアダプターと電源コードをつなぎます。先に本機にACアダプターをつないでからコンセントにつなぎます。
電源コードをつなぐと、本機前面のPOWERランプが点滅後オレンジ色に点灯し、スタンバイモードになります。

① 本機につなぐ
電源コード（付属）
ACアダプター（付属）
③ コンセントへ
② 電源コード（付属）をACアダプター（付属）につなぐ

ご注意

必ず、付属の電源コードとACアダプターをご使用ください。

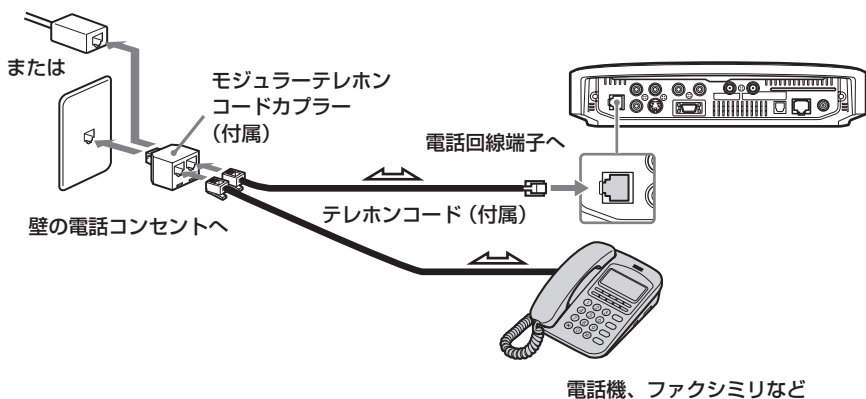
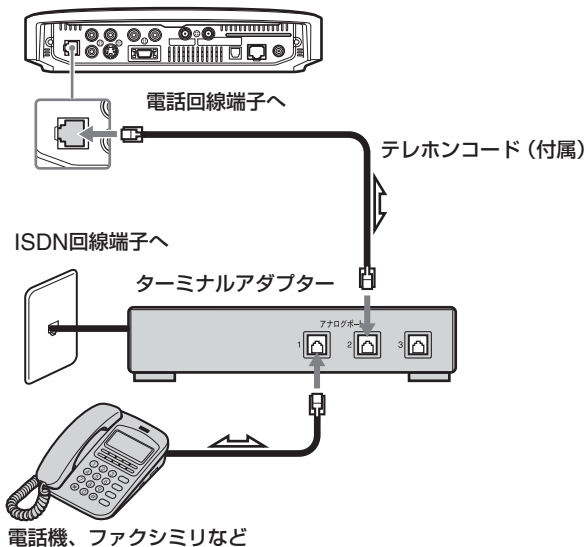
ペイパービューや双方向サービスのための準備をする

ペイパービュー（有料番組）や視聴者参加型番組などのデータ放送（双方向通信など）を楽しむためには、本機を電話回線につなぐ必要があります。

1 電話回線につなぐ。

お住まいの電話回線の状況に合わせてつないでください。壁の電話コンセントがモジュラージャック式でないときは、お買い上げ店や専門業者などにお問い合わせください。

壁の電話コンセントから電話を直接つないでいるとき

次のページにつづく

ISDN回線を使ってつないでいるとき（アナログ接続）

2 電話回線の設定をする。

データ放送（アンケートなどの双方向通信）、B-CASカードの通信などで必要となります。

「電話回線をつないだときの設定をする」（48ページ）で必ず設定してください。

ご注意

- 次の電話回線にはつなげません。
  - 公衆電話および共同電話、地域集団電話
  - 携帯電話およびPHS、自動車電話
  - 船舶電話
  - 外線に電話するときに、電話番号の頭に「0」（0発信）または「9」（9発信）以外の数字を付けるとき
  - ビジネスホン
- ホームテレホンのときは、壁の電話コンセントがモジュラージャック式でも専門業者による工事が必要です。
- ISDN回線端子に付属のモジュラーテレホンコードカプラーをつながないでください。無理に押し込むと破損することがあります。
- 光ケーブルを利用したIP電話などでは使用できない場合があります。ご利用の回線事業者にお問い合わせください。

- 契約によっては、本機やコンピュータなどの端末を複数台接続できないことがあります。ご利用の回線事業者へご確認ください。
- ターミナルアダプターにつないだ場合は、本機の電話回線を「トーン」に設定してください（48ページ）。

メモ

- 本機が放送局と購入情報などを送受信しているときは、本機前面のTELEPHONEランプが点灯し、電話機やファクシミリなど同一回線上の通信機器は使えません。
  その際、一部の通信機器で呼び出し音が鳴ることがあります。このときは、付属のモジュラーテレホンコードカプラーのかわりに、別売りの自動転換機TL-P20C（スタンダードモデル）を使ってください。なお、コンピュータなどをお使いの場合は、高速データ通信用自動転換器TL-P21（高速通信対応モデル）をご使用ください。
- BSデジタル・110度CSデジタルの放送局へ登録などができないときは、電話会社に問い合わせて、「回線ごと非通知設定」を解除してください。
- モデムなどについてご不明な点は、ご利用の回線事業者にお問い合わせください。

データ放送視聴中、さらに快適に放送局と通信を行うためには

デジタルチューナーをつないだネットワークがインターネットに接続している場合は、データ放送のコンテンツを放送局などのサーバーからインターネット経由で楽しむことができます。プロバイダーとの契約が必要です。

データ放送の接続方法

1 「コンピュータとネットワーク経由でつなぐ」（28ページ）を見て、デジタルチューナーがインターネットに接続していることを確認する。

2 ネットワーク設定（62ページ）をする。

受信設定をする

準備5：初期設定をする

デジタルチューナーを使ってデジタル放送を見るには次の初期設定が必要です。

① 「VAIO Digital TV」を使うために必要な設定（40ページ）
コンピュータでデジタル放送を見るために必要です。テレビでだけデジタル放送を見る場合は、この設定は不要です。

② デジタル放送を受信するために必要な設定（41ページ）
「かんたん設定」を使ってデジタル放送の設定、デジタル放送のチャンネル設定、BS・110度CS（CS1、CS2）デジタル放送の設定、BS・110度CS（CS1、CS2）デジタル放送のチャンネル設定を行います。これらの設定は、個別に設定することもできます。個別に設定するには、「その他の設定」（51ページ）のそれぞれの項目をご覧ください。
また、デジタル放送では、地域ごとに特有の放送が行われる場合があります。お住まいの地域の放送を受信できるように、初期設定に加えて、「地域設定をするには」（54ページ）で郵便番号設定を行ってください。

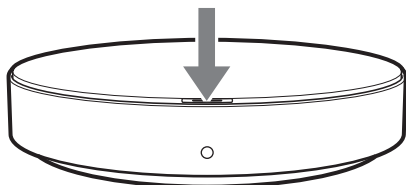
メモ

地上デジタルの放送が開始されていない地域では、地上デジタルの放送が開始されてから、再度「かんたん設定」を実行してください。

「VAIO Digital TV」の初期設定をするには

「VAIO Digital TV」の初期設定を行います。初期設定時には、コンピュータをインターネットに接続している必要があります。

1 POWERボタンを押して、本機の電源を入れる。

POWERランプの色が緑色に変わります。

2 **コンピュータで［スタート］ボタンをクリックし、［すべてのプログラム］－［VAIO Digital TV］－［VAIO Digital TV］の順にクリックする。**

「VAIO Digital TV」が起動して、初期設定画面が表示されます。

3 **ウィザードにしたがって、必要な設定を行う。**

ご注意

CDキーは、CD-ROMケースの裏面のシールに記載されています。後で必要になることがありますので、大切に保管してください。

ウィザードが終了し、「VAIO Digital TV」のメインメニューが表示されます。

アクティベーションについて

「VAIO Digital TV」の使用にあたっては、アクティベーション（インターネット経由でのライセンス認証）が必要です。
「VAIO Digital TV」の初期設定時にCDキーの入力を要求されますので、付属CD-ROMのケース裏面のシールに記載されているCDキーを入力してください。入力したCDキーでアクティベーションが実行されます。
なお、アクティベーション実行時にライセンス認証用のサーバーへの接続が行われるため、コンピュータをインターネットに接続している必要があります。インターネットに接続していない場合は、接続してから「VAIO Digital TV」を起動し直してください。

デジタル放送受信のための初期設定をするには

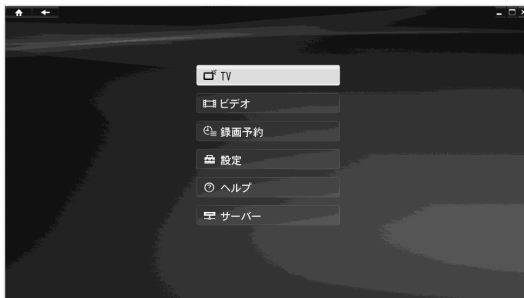
デジタル放送を受信するために必要な設定を行います。

コンピュータから操作する場合

1 **POWERランプがオレンジ色（スタンバイモード）または緑色（電源ON）に点灯していることを確認する。**

消灯している場合は、電源コードが接続されているか確認してください（36ページ）。

2 **コンピュータで「VAIO Digital TV」のメインメニューの［TV］をクリックする。**

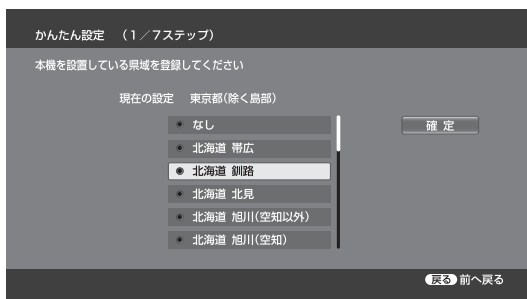
次のページにつづく

受信設定が行われていない状態で「VAIO Digital TV」で初めて［TV］を選ぶと、受信設定を行う「かんたん設定」画面が表示されます。表示されたメッセージをよくお読みの上、［決定］をクリックしてください。
この後の操作はテレビから操作する場合と同じです。「テレビから操作する場合」の手順2以降をご覧ください。

テレビから操作する場合

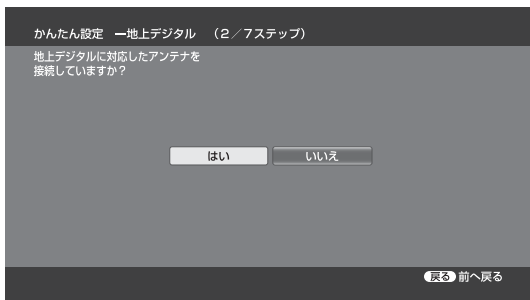
1 POWERボタンを押して、本機の電源を入れる。

POWERランプの色が緑色に変わります。
受信設定が行われていない状態で初めてデジタルチューナーの電源を入れると、受信設定を行う「かんたん設定」画面が表示されます。表示されたメッセージをよくお読みの上、決定ボタンを押してください。

2 ←/→/↑/↓でお住まいの都道府県名を選んで決定ボタンを押す。

設定した県域のチャンネルを受信できるようになります。受信できるチャンネルについて詳しくは、「地上デジタル放送・地域別チャンネル割り当て一覧表」（122ページ）をご覧ください。

3 →で［確定］を選んで、決定ボタンを押す。

4 ［はい］が選ばれていることを確認して、決定ボタンを押す。

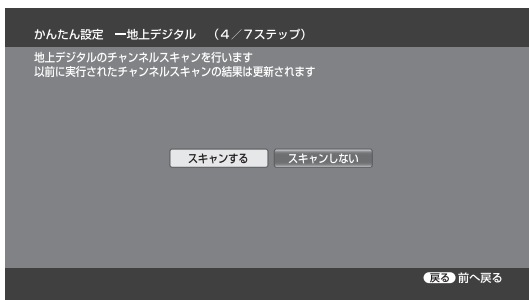
地上デジタルに対応したアンテナをつないでいないときは、［いいえ］を選んで、手順9に進んでください。

5 ←/→/↑/↓で［UHF］または［CATV］を選ぶ。

UHF：UHFアンテナをつないでいるときに選びます。

CATV：ケーブルテレビで地上デジタルが配信されているときに選びます。

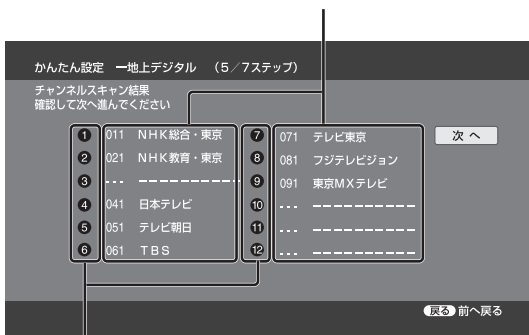
6 ↓で［確定］を選んで、決定ボタンを押す。

次のページにつづく

7 ［スキャンする］が選ばれていることを確認して、決定ボタンを押す。

地上デジタルのチャンネルスキャンを行います。スキャンすると、受信できる地上デジタルのチャンネルが自動設定されます。

［スキャンしない］を選んだときは、手順9へ進んでください。

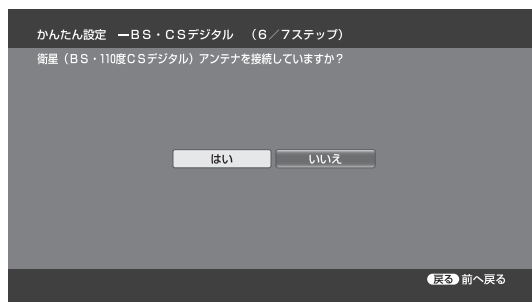
チャンネルスキャン中は、電源を切らないでください。

チャンネルスキャンが終わると、下の画面になります。

8 設定されたチャンネルを確認して、決定ボタンを押す。

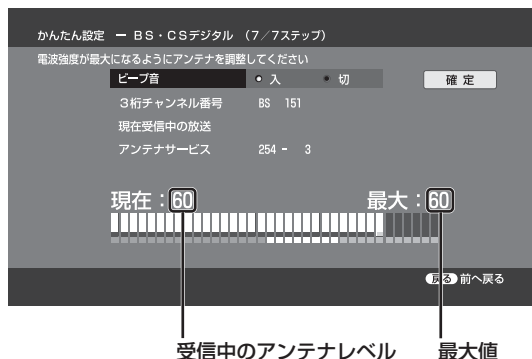
正しくチャンネルスキャンできないときは、地上デジタルのアンテナレベルを確認してください（52ページ）。

9 ←/→で［はい］または［いいえ］を選んで、決定ボタンを押す。

はい： 衛星アンテナを直接つないでいるときに選びます。
［はい］を選んだときは、衛星アンテナレベルを調整するための画面が表示されます。

いいえ： マンションなどの共同受信システムのときや、BSデジタル、110度CSデジタルを視聴しないときに選びます。
［いいえ］を選んだときは、設定が終了し、テレビ画面に戻ります。

10 衛星アンテナを動かして、アンテナレベルを調整する。

アンテナレベルができるかぎり最大値に近くなるように、アンテナの向きを調整し固定します。

衛星アンテナの向きの調整について詳しくは、「衛星（BS・110度CSデジタル）アンテナの向きを調整するには」（57ページ）をご覧ください。

11 ［確定］が選ばれていることを確認して、決定ボタンを押す。

設定が終了すると、テレビ画面に戻ります。

次のページにつづく

お住まいの地域の放送を受信するには

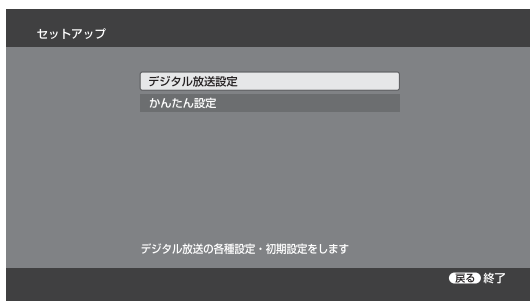
「地域設定をするには」（54ページ）で郵便番号を設定してください。

かんたん設定をあとでやり直すには

地上デジタルの放送が開始されていない地域など、お買い上げ時に初期設定ができなかったときは、放送が開始されてから「かんたん設定」を行ってください。

1 セットアップメニューを表示する。

セットアップメニューを表示するには

- テレビから操作する場合
  本体付属のリモコンのツールボタンを押し、↑/↓で［セットアップ］を選んで決定ボタンを押す。

- コンピュータから操作する場合
  「VAIO Digital TV」のメインメニューから［設定］を選ぶ。

2 ↑/↓で［かんたん設定］を選んで、決定ボタンを押す。

3 42ページの手順1〜11を行う。

準備6：各放送局に視聴を申し込む

BSデジタルの有料放送や110度CSデジタルを視聴するには、各局へ加入申し込みをして契約する必要があります。
加入申し込み方法はBSデジタル放送局や110度CSデジタル衛星サービス会社により異なります。詳しくは、ご覧になりたい放送局のカスタマーセンターへお問い合わせください。
なお、無料放送でも登録が必要な場合があります。詳しくは、ご覧になりたい放送局へお問い合わせください。
2007年12月現在の電話番号とホームページアドレスです。

有料BS・110度CSデジタル放送局

放送局	お問い合わせ電話番号/ホームページアドレス
WOWOW *1	【フリーダイヤル】0120-580807 受付 9:00 ～ 20:00（年中無休） http://www.wowow.co.jp/
スター・チャンネル *2	スター・チャンネルカスタマーセンター 0570-013-111（または、045-339-0339） 受付 10:00 ～ 18:00 http://www.star-ch.jp/ なお、スター・チャンネルBSの加入申し込みは、下記のe2 by スカパー！へお問い合わせください。

*1 テレビ放送のみが、視聴申し込みが必要な有料放送です。独立データ放送（WOWOWプロモチャンネル:791ch）は無料放送です。
*2 テレビ放送のみが、視聴申し込みが必要な有料放送です。独立データ放送（800ch）は無料放送です。

110度CSデジタル衛星サービス会社

110度CSデジタル衛星サービス	お問い合わせ電話番号/ホームページアドレス
e2 by スカパー！ （CS1・CS2）	0570-08-1212（または、045-276-7777） 受付 10:00 ～ 20:00 http://www.e2sptv.jp/

次のページにつづく

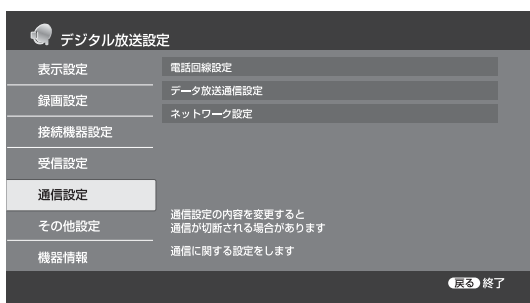
電話回線につないだときの設定をする

電話回線につないだときは、以下の設定を行ってください。

- 電話回線の設定
- お住まいの地域の郵便番号の設定 (54ページ)

1 セットアップメニューを表示する (46ページ)。

2 ↑/↓で [デジタル放送設定] を選んで、決定ボタンを押す。

3 ↑/↓で [通信設定] を選んで、決定ボタンを押す。

4 ↑/↓で [電話回線設定] を選んで、決定ボタンを押す。

5 ↑/↓で設定したい項目を選んで、決定ボタンを押す。

選ぶ項目	できること
電話回線の設定	**オート：**回線の種類を自動的に選びます。「オート」でうまく通信できないときは、「トーン」「10pps」または「20pps」を選んでください。 ADSL回線を使っているときは「オート」を選んでください。 **トーン：**プッシュホン回線やISDN回線を使っているときに選んでください。 10pps/20pps：プッシュホン回線を使っていないときに選んでください。
発信方法	**通常発信：**外線に電話するときに、相手の電話番号にそのままかけるときは、「通常発信」を選んでください。 **0発信/9発信：**外線に電話するときに、電話番号の頭に「0」（0発信）または「9」（9発信）を付けるときに選んでください。
電話線接続確認	電話線が正常に接続されているか確認できます。
詳細設定	**発信先への電話番号通知** **通知しない：**電話番号の先頭に「184」を付けます。相手先にこちらの電話番号を知らせない設定です。 **通知する：**電話番号の先頭に「186」を付けます。相手先にこちらの電話番号を知らせる設定です。 **設定なし：**電話番号の先頭に何も付けません。 **電話会社の番号：**必要なときに設定してください。リモコンの 1 ～ 10 の数字ボタンで変更したい電話会社の番号の下2～5桁を入力して、決定ボタンを押してください。マイラインプラスの契約をしている場合は、「マイラインプラス契約」を「している」に設定してください。

電話回線の設定が済んだら、「地域設定をするには」（54ページ）で郵便番号を設定してください。

ご注意

- デジタル放送の放送局へ登録などができないときは、電話会社に問い合わせて、「回線ごと非通知設定」を解除してください。
- 「電話線接続確認」は、本機と電話回線が物理的に接続されてやり取りできるかをテストするもので、テストがうまくいってもつながらないときは、再び「電話回線の設定」で「トーン」や「10pps」、「20pps」を正しく設定し直してください。
- データ放送によっては、マイラインプラスの契約どおりに通信できないことがあります。

準備完了？チェックリスト

取扱説明書の「準備1：B-CASカード（デジタル放送用ICカード）を入れて登録する」（22ページ）から「電話回線につないだときの設定」（48ページ）までを順番に行えば、テレビ放送を見ることができるようになります。
下記のチェックリストで、もう一度確認してください。それでもテレビが映らないときは、「困ったときは」をご覧ください。

テレビ放送がきちんと映るかどうかをチェック！	映像がきれいに映るかどうかをチェック！
□ 電源コードはつなぎましたか？ →36ページ	
□ 本機の電源は入れましたか？ →40ページ	
地上デジタル放送を見たい	
□ 地上波アンテナをつなぎましたか？ →23ページ	□ お使いのアンテナは地上デジタルに対応していますか？→23ページ
□ B-CASカード（デジタル放送用ICカード）は入れましたか？→22ページ	□ アンテナの受信状態は良好ですか？ →52ページ
BSデジタル放送・110度CS（CS1、CS2）デジタル放送を見たい	
□ 衛星アンテナをつなぎましたか？ →25ページ	□ お使いのアンテナはデジタル放送に適したアンテナですか？→25ページ
□ B-CASカード（デジタル放送用ICカード）は入れましたか？→22ページ	□ アンテナの受信状態は良好ですか？ →57ページ
□ 放送局に視聴申し込みをしましたか？ →47ページ	
デジタル放送のデータを楽しみたい	
	□ 電話回線はつなぎましたか？→37ページ
	□ 郵便番号の設定はしましたか？ →54ページ
	□ 電話回線の設定はしましたか？ →48ページ

その他の設定

地上デジタル放送の詳細設定をする

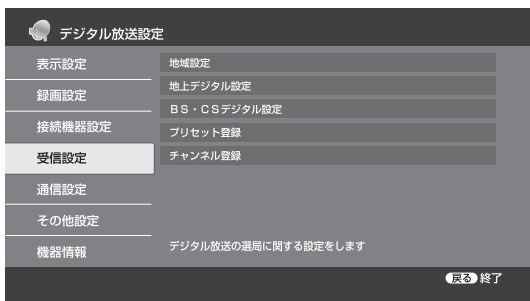
設定する前に、地上デジタルに切り換えてください。

メモ

「かんたん設定」をすべて行ったときは、このページの設定は不要です。

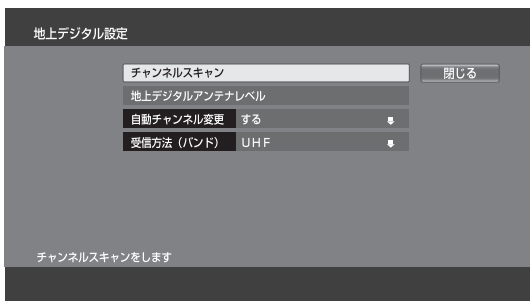
1 セットアップメニューを表示する（46ページ）。

2 ↑/↓で［デジタル放送設定］を選んで、決定ボタンを押す。

3 ↑/↓で［受信設定］を選んで、決定ボタンを押す。

4 ↑/↓で［地上デジタル設定］を選んで、決定ボタンを押す。

5 ↑/↓で設定したい項目を選んで、決定ボタンを押す。

準備

次のページにつづく

自動でチャンネルを設定するには

［チャンネルスキャン］を選ぶ。

初期スキャン： 受信できるすべてのチャンネルをスキャンし、チャンネル番号 1 ～ 12 に自動的に設定します。

再スキャン： 設定済みのチャンネルはそのままで、新しく受信できるチャンネルのみをスキャンして自動設定します。

地上デジタルのアンテナレベルを確認するには

［地上デジタルアンテナレベル］を選ぶ。

受信中のアンテナレベルを確認できます。

アンテナレベルが緑色の部分に差し掛かると受信状態が良好です。最大値は受信地域によって異なります。

放送局やチャンネルが増えたときに自動で受信できるようにするには

［自動チャンネル変更］を選ぶ。

する： 通常は「する」でお使いください。放送局やチャンネルが増えたときに自動で受信できるようになります。

しない： 放送局やチャンネルが増えたとき、チャンネルスキャンすると受信できるようになります。

受信方法を設定するには

［受信方法（バンド）］を選ぶ。

UHF： 地上デジタル対応のUHFアンテナをつないでいるときに選びます。

CATV：ケーブルテレビで地上デジタルが配信されているときに選びます。

メモ

- 「地上デジタルアンテナレベル」は、アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信C/Nの換算値を表します。
- 地上デジタルアンテナレベル画面で「ビープ音」を「入」にすると、いちばん高い音程になるように音を聞きながらアンテナの向きを調整できます。

準備

地上デジタル放送のチャンネル設定をする

デジタル放送では、地域ごとに特有の放送が行われる場合があります。お住まいの地域の放送を受信できるように、お買い上げ時の初期設定に加えて、郵便番号設定を行ってください。

設定する前に、地上デジタルに切り換えてください。

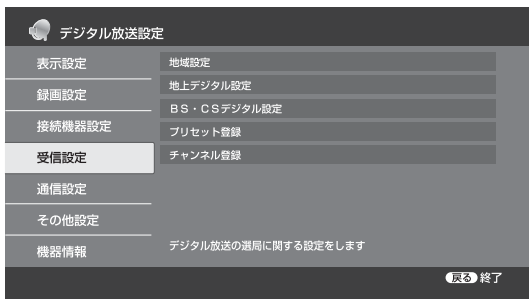
メモ

「かんたん設定」をすべて行ったときは、このページでは郵便番号を設定してください。

1 セットアップメニューを表示する（46ページ）。

2 ↑/↓で［デジタル放送設定］を選んで、決定ボタンを押す。

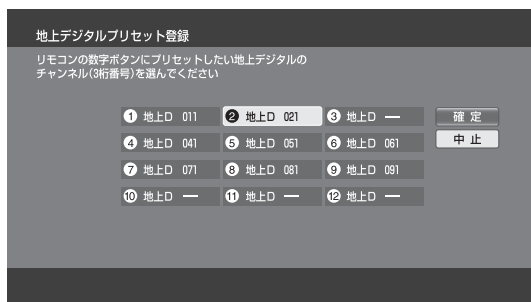
3 ↑/↓で［受信設定］を選んで、決定ボタンを押す。

次のページにつづく

4 ↑/↓で設定したい項目を選んで、決定ボタンを押す。

地域設定をするには

［地域設定］を選ぶ。

県域設定： お買い上げ時や、引越しなどでお住まいの地域が変わったときに設定します。

郵便番号設定： 1～10までの数字ボタンでお住まいの地域の郵便番号3桁または7桁を入力します。

ワンタッチ選局できるチャンネルを変更するには

［プリセット登録］－［地上デジタルプリセット登録］の順に選ぶ。

リモコンの1～12ボタンを押して選局できるチャンネルを変更できます。

←/→/↑/↓で変更したいチャンネルを選んで決定ボタンを押し、↑/↓で3桁チャンネル番号を変更します。

「－－－」に設定すると受信できません。

ご注意

- 郵便番号を設定するときは、お住まいの地域の郵便番号を正しく入力してください。間違った郵便番号を入れると、お住まいの地域に密着した情報が受信できなかったり、お住まいでない地域の情報を誤って受信してしまいます。
- 県域設定を変更したときは、「自動でチャンネルを設定するには」（52ページ）で「初期スキャン」を行ってください。

チャンネル+/−ボタンや番組表で選べるチャンネルを変更するには

[チャンネル登録] − [地上デジタルチャンネル登録] の順に選ぶ。

←/→/↑/↓でチェック欄を選んで決定ボタンを押すと、□に✓が付きます。✓をはずすには、もう一度決定ボタンを押します。

✓を付けると、そのチャンネルを選べるようになります。

ご注意

「地上デジタルチャンネル登録」で設定するときは、臨時チャンネルと非対応のチャンネルは選べません。

次のページにつづく

BS・110度CS（CS1、CS2）デジタル放送の詳細設定をする

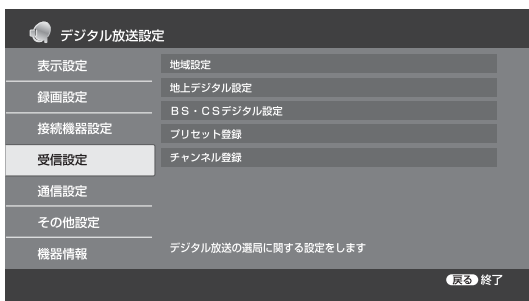
設定する前に、BSデジタルまたは110度CSデジタルに切り換えてください。

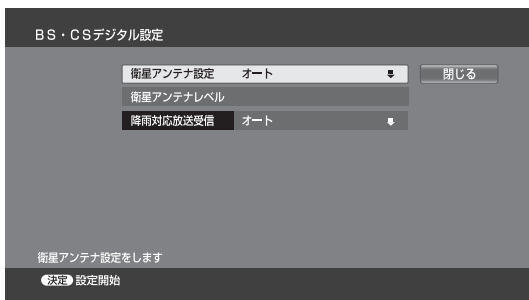
メモ

「かんたん設定」をすべて行ったときは、このページの設定は不要です。

1 セットアップメニューを表示する（46ページ）。

2 ↑/↓で［デジタル放送設定］を選んで、決定ボタンを押す。

3 ↑/↓で［受信設定］を選んで、決定ボタンを押す。

4 ↑/↓で［BS・CSデジタル設定］を選んで、決定ボタンを押す。

5 ↑/↓で設定したい項目を選んで、決定ボタンを押す。

衛星（BS・110度CSデジタル）アンテナ電源を設定するには

［衛星アンテナ設定］を選ぶ。

衛星アンテナに電源を供給するかを設定します。

オート： 本機の電源が入っているときに、本機が衛星アンテナに電源を供給するかどうかを自動的に判断します。本機の電源が切れているときは供給しません。

入： 本機の電源が入っているときはつねに電源を供給します。本機の電源が切れているときは供給しません。「オート」の設定でお使いのとき、BSデジタルが映ったり消えたりするときは「入」に設定してください。

切： 電源を供給しません。マンションなどの共同受信システムのときは「切」に設定してください。

衛星（BS・110度CSデジタル）アンテナの向きを調整するには

［衛星アンテナレベル］を選ぶ。

アンテナレベルができるかぎり最大値に近くなるように、アンテナの向きを調整し固定します。

ご注意

衛星アンテナの向きを調整する前に、「衛星アンテナ設定」が「オート」または「入」になっているか確認してください。「切」になっているときは、「オート」または「入」にしたあと、本体の電源スイッチで電源を入れ直してください。

メモ

- 「衛星アンテナレベル」は、アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信C/Nの換算値を表します。
- 衛星アンテナレベル画面で「ビープ音」を「入」にすると、いちばん高い音程になるように音を聞きながらアンテナの向きを調整できます。

BS・110度CS（CS1、CS2）デジタル放送のチャンネル設定をする

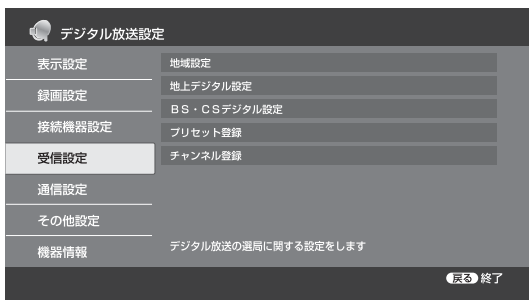
設定する前に、BSデジタルまたは110度CSデジタルに切り換えてください。

メモ

「かんたん設定」をすべて行ったときは、このページの設定は不要です。

1 セットアップメニューを表示する（46ページ）。

2 ↑/↓で［デジタル放送設定］を選んで、決定ボタンを押す。

3 ↑/↓で［受信設定］を選んで、決定ボタンを押す。

4 ↑/↓で設定したい項目を選んで、決定ボタンを押す。

ワンタッチ選局できるチャンネルを変更するには

[プリセット登録] ー [BSデジタルプリセット登録] または [CS1デジタルプリセット登録]、[CS2デジタルプリセット登録] の順に選ぶ。

リモコンの 1 ～ 12 ボタンを押して選局できるチャンネルを変更できます。←/→/↑/↓で変更したいチャンネルを選んで決定ボタンを押し、↑/↓で3桁チャンネル番号を変更します。

「－－－」に設定すると受信できません。

[初期化] ボタンを選んで決定ボタンを押すと、お買い上げ時の状態に戻ります。

準備

次のページにつづく

チャンネル+/−ボタンや番組表で選べるチャンネルを変更するには

[チャンネル登録] − [BSデジタルチャンネル登録] または [CS1デジタルチャンネル登録]、[CS2デジタルチャンネル登録] の順に選ぶ。

←/→/↑/↓でチェック欄を選んで決定ボタンを押すと、□に✓が付きます。✓をはずすには、もう一度決定ボタンを押します。

✓を付けると、選べるようになります。

✓をはずすとチャンネル+／−ボタンでチャンネルをとばす。

すべてのチャンネルに✓が付く。

✓をはずすと番組や他チャンネルリストに表示されなくなる。

すべての✓をはずす。

ご注意

「チャンネル登録」で設定するときは、臨時チャンネルと非対応のチャンネルは選べません。

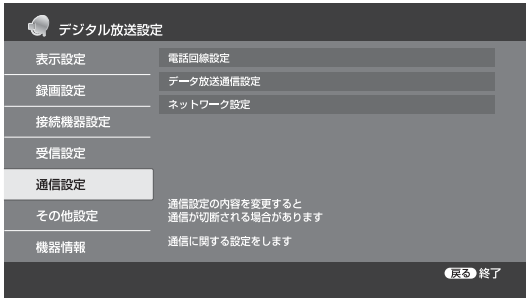
データ放送のためのネットワークを設定する

1 セットアップメニューを表示する（46ページ）。

2 ↑/↓で［デジタル放送設定］を選んで、決定ボタンを押す。

3 ↑/↓で［通信設定］を選んで、決定ボタンを押す。

4 ↑/↓で設定したい項目を選んで、決定ボタンを押す。

次のページにつづく

ネットワークを設定するには

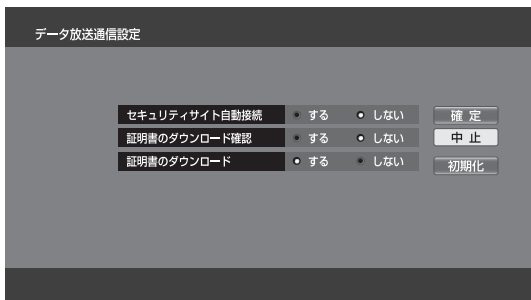
［ネットワーク設定］を選ぶ。

設定する項目は、状況によって異なります。インターネットプロバイダーからの資料などを参考に設定してください。

選ぶ項目	できること
IPアドレス取得方法	**DHCPを利用：**ルーターやプロバイダーのDHCP（Dynamic Host Configuration Protocol）サーバー機能により、自動でネットワークの設定を割り当てます。 **固定IPアドレスを指定：**ルーターの使用状況にあわせた値やプロバイダーが指定する値があるときの設定です。手動でネットワークの設定を入力する必要があります。↑/↓で手動入力する項目を選んで 決定を押し、1〜10の数字ボタンで4つの枠に3桁の数値（0〜255）を入力してください。 手動入力する項目は次のとおりです。 **IPアドレス：** **サブネットマスク：** **デフォルトゲートウェイ：** **DNSサーバー（プライマリ）/（セカンダリ）：** プロバイダーの指定の値を入力してください。
接続診断	ネットワークに正常に接続できるかの確認をします。
プロキシ設定	プロバイダーからプロキシサーバーの指定があるときに設定してください。 **プロキシサーバー使用：**プロバイダーからプロキシサーバーの指定があるときは「する」に設定してください。手動入力する項目は次のとおりです。 **プロキシサーバー：** **ポート（1〜65535）：**プロバイダーの指定の値を入力してください。

データ放送の通信設定をするには

［データ放送通信設定］を選ぶ。

地上デジタルでデータ放送のコンテンツに入るときなどに、確認のダイアログを表示するかの設定ができます。

選ぶ項目	できること
セキュリティサイト自動接続	**する：**セキュリティ保護されたサイトを表示しようとしたときや、セキュリティ保護されていないサイトへ移るとき、確認ダイアログを表示しないで、自動接続します。 **しない：**セキュリティサイト表示の確認ダイアログを表示します。
証明書のダウンロード確認	**する：**放送局から新しい証明書が発行されたとき、ダウンロードの確認ダイアログを表示します。 **しない：**ダウンロードの確認ダイアログを表示しません。
証明書のダウンロード	**する：**放送局から発行された新しい証明書を自動的にダウンロードします。 **しない：**放送局から新しい証明書が発行されても、ダウンロードしません。
初期化	データ放送の通信設定をお買い上げ時の設定に戻します。

セキュリティ証明書を見るには

1 セットアップメニューを表示する（46ページ）。

2 ［デジタル放送設定］－［機器情報］－［ルートCA証明書一覧］または［通信先証明書一覧］を選ぶ。

準備

次のページにつづく

3 ↑/↓で見たい証明書を選んで、決定ボタンを押す。

証明書の詳細内容が表示されます。
ルートCA証明書のときは、↑/↓で［削除］を選んで決定ボタンを押すと、表示しているルートCA証明書を削除できます。また、一覧表示中に［全件削除］を選んで決定ボタンを押すと、すべてのルートCA証明書を削除できます。

メモ

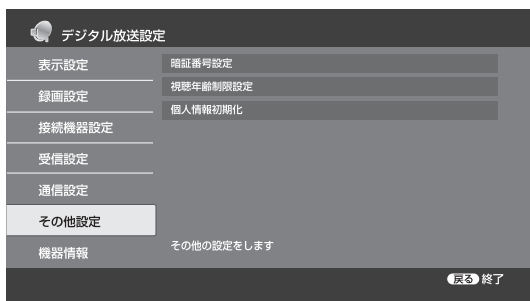
- 通信先証明書はセキュリティサイトを表示しているときに見ることができます。セキュリティサイトを表示しているときは画面右下に🔒が表示されます。
- セキュリティサイトを表示中でも、証明書取得中は通信先証明書を表示できないことがあります。

視聴年齢制限を設定する・個人情報を消去する

デジタル放送で推奨する視聴年齢がある番組を、暗証番号を入力しなければ視聴できないように設定できます。また、本機を廃棄したり譲渡したりするときに、個人的な情報を本機から消去できます。

1 セットアップメニューを表示する（46ページ）。

2 ↑/↓で［デジタル放送設定］を選んで、決定ボタンを押す。

3 ↑/↓で［その他設定］を選んで、決定ボタンを押す。

4 ↑/↓で設定したい項目を選んで、決定ボタンを押す。

暗証番号や視聴年齢制限を設定するには

［暗証番号設定］を選ぶ。

暗証番号が未設定のとき： 1～10までの数字ボタンで4桁の暗証番号を入力できます。暗証番号を間違えたときは←で戻り、入力し直してください。

暗証番号が設定済みのとき： 暗証番号を変更できます。
1～10までの数字ボタンで変更前の暗証番号を入力してから、新しい暗証番号を入力してください。

ご注意

設定した暗証番号は、忘れないようにしてください。視聴年齢付き番組を見るときに入力が必要です。

［視聴年齢制限設定］を選ぶ。

最初に暗証番号入力画面が表示されます。上の手順で設定した暗証番号を入力してください。

年齢に関係なく視聴を可能にする： 視聴年齢付き番組でも暗証番号を入力しないで見ることができます。

年齢によって視聴を制限する： ［年齢設定］に設定した年齢より上の視聴年齢付き番組をご覧になるときに、暗証番号の入力が必要になります。

年齢設定： 4才～19才で設定できます。
すべての視聴年齢付き番組の視聴を制限するときは、「4才」などの低い年齢に設定してください。

個人情報を消去するには

［個人情報初期化］を選ぶ。

個人情報が消去され、自動的に電源が切れます。

消去できる内容

- データ放送で登録した個人情報、ポイントなど
- デジタル放送設定で設定した暗証番号などの登録情報
- 予約の情報、予約やペイパービュー購入などの履歴情報
- メール、登録したブックマーク
- 登録発呼の登録情報、履歴情報
- 地上デジタルのチャンネル情報

次のページにつづく

ご注意

個人情報は項目ごとに消去することはできません。一度消去すると、すべての個人情報が消去されます。
設定した暗証番号を忘れてしまったときは、［個人情報初期化］を行って、新しく設定し直すことができます。ただし、個人情報を消去すると、すべての個人情報が消去されてしまうので、ご注意ください。

録画するための接続

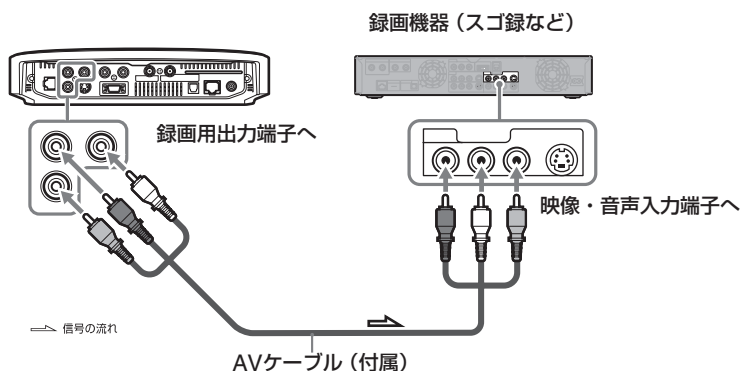
本機とスゴ録などの録画機器をつなぐと、デジタル放送を本機で録画予約できます。録画制限や著作権については、「録画制限と著作権保護について」（120ページ）をご覧ください。
本機で録画予約をするには、お手持ちの録画機器がシンクロ録画機能に対応している必要があります。
シンクロ録画とは、本機で録画予約した信号が、録画機器の入力端子に入力されると、録画機器側で自動で録画を開始する機能です。
シンクロ録画機能があるDVDレコーダーやビデオなどの録画機器の入力端子と、本機のビデオ出力端子をつないでください。

シンクロ録画に設定するには

ツールボタンを押して、［セットアップ］－［デジタル放送設定］－［録画設定］－［録画方法］－［シンクロ録画］の順に選び、［シンクロ録画の開始時間設定］を設定する。

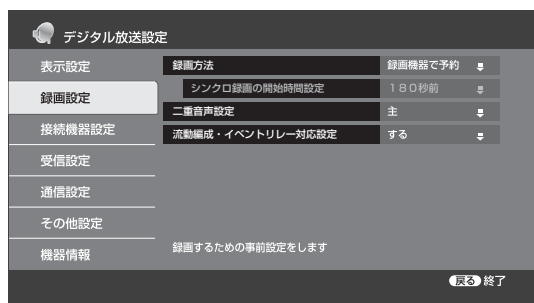
詳しくは、「録画・予約のための設定をするには」（67ページ）をご覧ください。
ソニー製DVDレコーダー（スゴ録）は、シンクロ録画での録画をおすすめします。

お手持ちの録画機器にシンクロ録画機能がないときは、録画機器側で予約して録画してください。

録画機器と接続する

S映像コードを使う場合は、映像コード（黄）をはずしてください。

録画・予約のための設定をするには

ツールボタンを押して、［セットアップ］－［デジタル放送設定］－［録画設定］の順に選ぶ。

準備

選ぶ項目	できること
録画方法	**シンクロ録画：**本機後面の録画用出力端子に、シンクロ録画に対応した録画機器をつないでいるときに選びます。 シンクロ録画とは、外部入力端子に信号が入力されると自動的に録画を開始する機能です。 **録画機器で予約：**録画機器側で録画予約するときに選びます。
シンクロ録画の開始時間設定	「録画方法」で「シンクロ録画」を選んだときに設定します。 録画機器によっては外部入力端子に信号が入力されてから録画開始までに時間がかかることがあるため、録画開始時刻よりも早く信号入力を始めるように設定できます。 「30秒前」/「60秒前」/「90秒前」/「120秒前」/「180秒前」/「240秒前」
二重音声設定	本機後面のデジタル放送/ビデオ出力端子から出力される音声はここで選んだ音声に固定されます。設定を変更しないかぎり、すべての二重音声番組が選んだ音声で録画されます。
流動編成・イベントリレー対応設定	**する：**予約した番組に次のような変更があったとき、放送局が送信する放映時刻情報を本機が検知して、その変更に合わせて予約が実行されるように設定できます。 ● 開始時刻がくり下がったとき 例：野球の延長などで開始時刻がくり下がったとき ● 放送中に中断や割込みがあったとき ● 放送時間内に終わらず、引き続き他のチャンネルで放送するとき（イベントリレー） **しない：**番組編成に変更があったときは、予約が取り消されることがあります。

「シンクロ録画の開始時間設定」の目安

下記の表は設定値の目安として、ソニー製品での一例です。実際はご使用の機器や録画するテープやディスクによって異なります。

設定によっては冒頭部分が欠けたり、余分に録画されることがあります。

また、他機器でフォーマットしたテープやディスクに録画する場合は録画開始までに時間がかかる場合がありますのでご注意ください。

録画先	設定値目安
ビデオ	30秒前
ハードディスクレコーダー	90秒前
DVDレコーダーおよび DVDレコーダー複合機	180秒前

ご注意

- 次のようなときは、流動編成に対応しません。
  - 放送局が放映時刻情報を送信しない番組のとき
  - 予約した番組が予定より早く始まったとき（早まった時間は、録画されません）
- 「録画方法」で「シンクロ録画」を選ぶと、予約した録画の実行中のみ録画用出力端子から映像/音声が出力されます。

使いかた

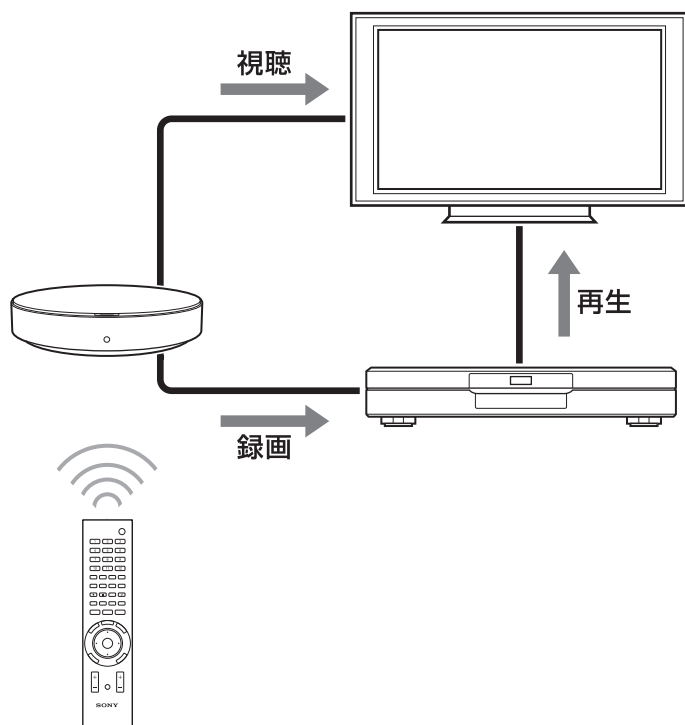
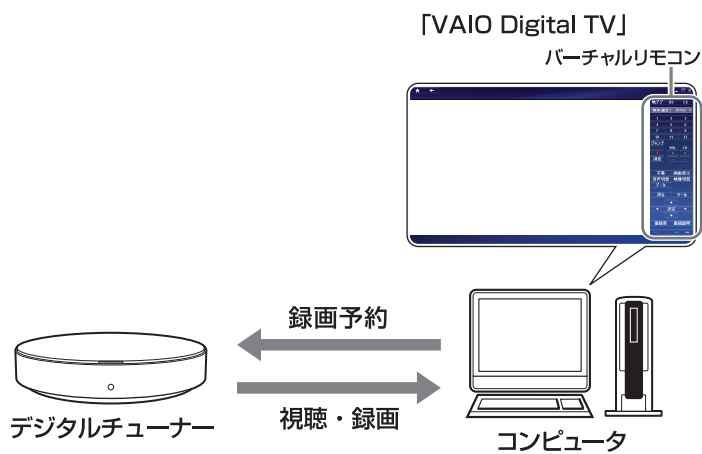
本機の操作について

本機は、コンピュータの「VAIO Digital TV」、および本機につないだテレビから操作できます。
どちらから操作した場合も、同じ操作ができます。
ここでは、テレビから操作する方法について説明します。「VAIO Digital TV」の操作方法については、「VAIO Digital TV」のヘルプをご覧ください。

リモコンについて

本機にテレビを接続しているときは、テレビ画面を見ながら本機に付属のリモコンで本機を操作できます。
コンピュータの「VAIO Digital TV」から操作する際、画面にバーチャルリモコンが表示されたときは、バーチャルリモコンで本機を操作できます。基本的な操作手順はリモコンを使った場合と同じです。

テレビから操作する場合

次のページにつづく

コンピュータから操作する場合

「VAIO Digital TV」を使う

「VAIO Digital TV」でできること

本機は、ネットワーク上のコンピュータから操作できます。コンピュータから操作する場合は「VAIO Digital TV」を使用します。「VAIO Digital TV」は、本機付属のCD-ROMからインストールします。インストールの方法については、本機付属の「はじめにお読みください」をご覧ください。
「VAIO Digital TV」を使うと、次のことができます。

デジタル放送を見る

デジタルチューナーで受信した地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル放送を見ることができます。
ネットワークやコンピュータの環境に合わせてビットレートを変更できます。

デジタル放送を録画する

デジタル放送を、フルHD画質でコンピュータのハードディスクに録画できます。番組の放送形態や視聴方法に合わせて、次のような録画方法が利用できます。

- 今見ている番組を録画する
- 番組表から録画予約する
- 時間とチャンネルを指定して録画予約する
- iEPGから録画予約する

録画した番組をDVDやBlu-ray Discに書き込む（ムーブ）

コンピュータに録画した番組を、DVDやBlu-ray Discに書き込むことができます。デジタル放送の番組には、著作権保護のためのコピー制御信号が付加されています。そのため、DVDやBlu-ray Discに書き込むときは、ハードディスク内の録画データは削除されます（ムーブ）。

なお、1台のデジタルチューナーに同時に接続できる「VAIO Digital TV」は1つだけです。また、「VAIO Digital TV」でデジタル放送を視聴、または録画しているときは、テレビでデジタル放送を見ることができません。

次のページにつづく

「VAIO Digital TV」を起動する

コンピュータの［スタート］ボタンをクリックし、［すべてのプログラム］をポイントしてから、［VAIO Digital TV］－［VAIO Digital TV］の順にクリックします。
「VAIO Digital TV」の使いかたについては、「VAIO Digital TV」のヘルプをご覧ください。「VAIO Digital TV」のヘルプは、メインメニューの［ヘルプ］を押すと表示されます。

番組を見る

本機で受信したデジタル放送は、コンピュータの「VAIO Digital TV」、および本機につないだテレビで見ることができます。
ここでは、テレビでデジタル放送を見る方法について説明します。「VAIO Digital TV」を使う場合も同じ操作ができます。

ご注意

- 必ずB-CASカードを本機に挿入してください。
- テレビでデジタル放送を見るときは、本機の電源をONにしてください。

地上デジタル放送を見る

1 リモコンの地上Dボタンを押して、地上デジタル放送を選ぶ。

2 チャンネルを選ぶ。

- **数字ボタンでワンタッチ選局する**
  数字ボタンを押すと、登録されているチャンネルに切り換わります。
- **3桁のチャンネル番号で選局する**

1 10キー入力ボタンを押す。
2 チャンネル番号を押す。
3 12（／選局）ボタンを押す。

※枝番が付いているチャンネルを選局するには

1 10キー入力ボタンを押す。
2 チャンネル番号を押す。
3 11（／枝番）ボタンを押す。
4 枝番を押す。

- **順送り／逆送りで選局する**
  CH ＋／－ボタンを押すと、チャンネルが順送り／逆送りで切り換わります。

ご注意

- はじめて地上デジタル放送を見るときは、あらかじめチャンネルスキャンを行ってください。（「準備5：初期設定をする」（40ページ）または「地上デジタル放送の詳細設定をする」（51ページ））
- 地上デジタル放送が開始されていない地域では、放送開始後にかんたん設定（「準備5：初期設定をする」（40ページ））を行ってください。

次のページにつづく

BSデジタル・110度CS（CS1、CS2）デジタル放送を見る

1 リモコンのBSボタン、またはCSボタンを押して、BSデジタルまたは110度CSデジタル放送を選ぶ。

2 チャンネルを選ぶ。

- **数字ボタンでワンタッチ選局する**

  数字ボタンに登録されているチャンネルに切り換える。

- **3桁のチャンネル番号で選局する**

1 10キー入力ボタンを押す。

2 チャンネル番号を押す。

3 12（／選局）ボタンを押す。

- **順送り／逆送りで選局する**

  CH ＋／－ボタンを押すと、チャンネルが順送り／逆送りで切り換わります。

ラジオ／データ放送を楽しむ

デジタル放送にはテレビ放送以外に、ラジオ放送とデータ放送があります。

ラジオ放送*1

画像や連動したデータを楽しめるラジオ放送と、音声のみのラジオ放送があり、番組によっては、音楽CD並みの高音質が楽しめます。

*1 ラジオ放送は、ネットワークにつないだコンピュータで聴くことはできません。また、地上デジタルにはラジオ放送はありません。

データ放送

データ放送では、様々なニュースや情報を見たり、クイズやゲームなど双方向サービスを楽しめます。データ放送は、以下の2種類があります。

独立データ

データのみを専門に扱っている放送サービスです。

連動データ

デジタル放送のテレビやラジオの番組に連動して見ることができる放送サービスです。d（連動データ）ボタンで切り換えます。

ラジオ放送・独立データ放送を楽しむには（テレビに直接つないでいるときのみ）

1 **視聴したいデジタル放送を選ぶ。**

2 **他CH（他チャンネル）ボタンを押す。**

他チャンネルリストが表示されます。

3 **ツールボタンを押し、メニューから［ラジオ切換］または［データ切換］を選ぶ。**

ラジオ放送または独立データ放送の他チャンネルリストが表示されます。

4 **↑/↓でチャンネルを選ぶ。**

連動データ放送を楽しむには

1 **データ放送と連動した番組を見る。**

2 **d（連動データ）ボタンを押す。**

データ画面が表示されます。

ご注意

- あらかじめ電話回線の接続と設定を行ってください（「ペイパービューや双方向サービスのための準備をする」（37ページ）と「電話回線につないだときの設定をする」（48ページ））。
- データ放送では、本機につないだ電話回線を使って通信を行う場合があります。通信中（TELEPHONEランプが点灯）は、電話機やファクシミリなど同一回線上の通信機器は使えません。また、電話料金がかかる場合があります。

番組表で見たい番組を探す（チャンネル別、時刻別）

地上デジタル、BSデジタル、110度CS（CS1、CS2）デジタルの放送ごとに、放送局が送信する番組情報を元に、番組表を約1週間先まで見ることができます。

1 **デジタル放送視聴中に、番組表ボタンを押す。**

見ている放送の、前回表示されていた番組表（チャンネル別番組表または時刻別番組表）が表示されます。

チャンネル別時刻表と時刻別番組表は黄ボタンで切り換えられます。

次のページにつづく

チャンネル別番組表

時刻別番組表

番組説明を見るには

←/→/↑/↓で番組を選んで、決定ボタンを押します。番組説明について、詳しくは「番組説明を見る」（86ページ）をご覧ください。

カラーボタンでできること

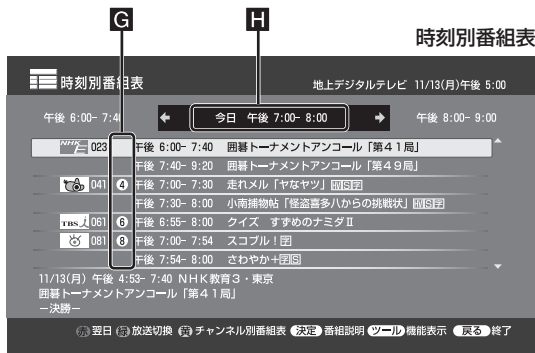
番組表を表示中にリモコンのカラーボタンで下記の操作ができます。

青： 前日へ切り換えます。

赤： 翌日へ切り換えます。

緑： 番組表の放送（地上デジタル、BSデジタル、CS1デジタル、CS2デジタル）を切り換えます。

黄： チャンネル別番組表と時刻別番組表を切り換えます。

A 番組の状況欄

●（赤）：録画実行中の番組

◷：録画予約した番組（99ページ）

▯（白）：予約が重なっている番組

▮（赤）：録画実行中の番組と重なっている番組。

B 番組一覧

チャンネル別番組表では放送日時と番組名が、時刻別番組表ではチャンネルと放送時間、番組名が表示されます。

現在の時間は青く表示されます。

↑/↓で番組を選び決定ボタンを押すと、番組説明（86ページ）が表示されます。

C チャンネル表示欄

現在、番組表に表示中のチャンネル。

←/→で、番組表に表示したいチャンネルを選べます。

D 放送と放送サービス

デジタル放送の種類（地上デジタル、BSデジタル、CS1デジタル、CS2デジタル）と放送サービスの種類（テレビ、ラジオ、データ）。

E ↑/↓で選んだ番組の情報

F 操作ガイド表示欄

番組表を表示中にできる操作をガイド表示します。

青：前日へ切り換えます。

赤：翌日へ切り換えます。

緑：番組表の放送（地上デジタル、BSデジタル、CS1デジタル、CS2デジタル）を切り換えます。

黄：チャンネル別番組表と時刻別番組表を切り換えます。

決定：番組説明を表示します。

ツール：ツールを表示します。

戻る：番組表を消します。

G リモコンの数字ボタン1〜10

ワンタッチで選局できます。

H 時間帯表示欄

現在、番組表に表示中の日付と時間帯。

←/→で、番組表に表示したい時間帯を1時間ごとに選べます。

マークの意味

字：字幕放送（94ページ）

d：テレビやラジオと連動しているデータ放送（76ページ）

MV：マルチビュー放送（116ページ）

HD：デジタルハイビジョン信号（117ページ）

SD：標準テレビ信号（117ページ）

R🔒：視聴年齢制限付き番組（65ページ）

¥：ペイパービューなど有料番組（95ページ）

シリーズ：野球中継や季節ごとの番組（毎週/毎回に属さないもの）

他に放送局から、番組の種類を表すマークが付いてくる場合があり、番組名の左側に表示されます。以下はその一例です。

[二]：　二か国語放送（118ページ）
[S]：　ステレオ放送（118ページ）
[字]：　字幕放送（94ページ）
[B]：　圧縮Bモード放送（118ページ）
[N]：　ニュース番組

ツールでできること

●番組表表示中

選ぶ項目	できること
選局*1 *4	選局します。
いますぐ録画/録画停止*1	録画を開始します（100ページ）。 録画実行中は録画を停止します。
録画予約/予約削除*2	録画予約画面を表示します（101ページ）。 すでに予約してあるときは予約を削除できます。
予約一覧	予約一覧を表示します（103ページ）。
テレビ/ラジオ/データ切換*3	番組表の放送サービス（テレビ・ラジオ・データ）を切り換えます。
番組情報取得*4	番組表に表示されている放送の番組情報データを取得します。

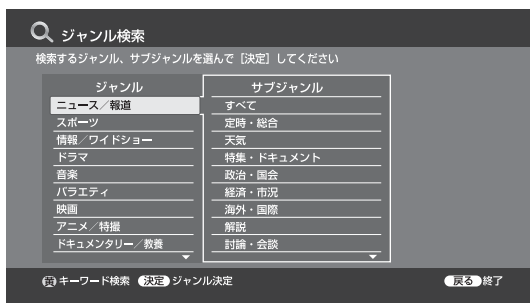
*1 放送中の番組を選んだときにのみ表示されます。
*2 放送開始前の番組を選んだときにのみ表示されます。
　録画実行中は「録画予約」は表示されません。
*3 地上デジタルの番組表を表示中は「ラジオ切換」は表示されません。
*4 録画実行中は表示されません。

番組検索で見たい番組を探す（ジャンル検索、キーワード検索）

ジャンルやキーワードを指定して、最大200件までの番組を探すことができます。
キーワード検索では、新規にキーワードを登録したり、登録したキーワードから検索できます。なお、キーワード検索は番組説明の「番組概要」（86ページ）にキーワードが含まれている番組を検索するので、文字が完全に一致しないと検索できません。

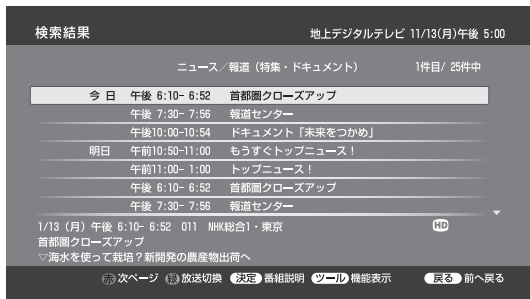
ジャンル検索

1 デジタル放送視聴中にツールボタンを押して、メニューから［番組検索］を選ぶ。

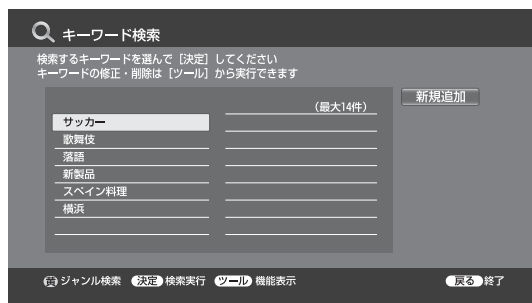
前回表示されていた検索（ジャンル検索またはキーワード検索）が表示されます。
ジャンル検索とキーワード検索を切り換えるときは、黄ボタンを押してください。

2 ↑/↓でジャンルを選んで、決定ボタンを押す。

3 ↑/↓でサブジャンルを選んで、決定ボタンを押す。

選んだサブジャンルの番組が開始時刻順に表示されます。

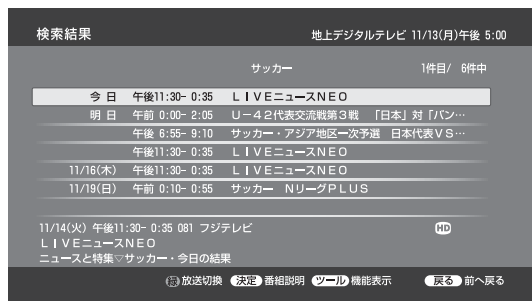
検索結果
地上デジタルテレビ 11/13(月)午後 5:00
ニュース／報道（特集・ドキュメント）
1件目/ 25件中
今 日 午後 6:10- 6:52 首都圏クローズアップ
午後 7:30- 7:56 報道センター
午後10:00-10:54 ドキュメント「未来をつかめ」
明日 午前10:50-11:00 もうすぐトップニュース！
午前11:00- 1:00 トップニュース！
午後 6:10- 6:52 首都圏クローズアップ
午後 7:30- 7:56 報道センター
1/13（月）午後 6:10- 6:52 011 NHK総合1・東京
HD
首都圏クローズアップ
▽海水を使って栽培？新開発の農産物出荷へ
赤 次ページ
緑 放送切換
決定 番組説明
ツール 機能表示
戻る 前へ戻る

キーワード検索

1 デジタル放送視聴中にツールボタンを押して、メニューから［番組検索］を選ぶ。

前回表示されていた検索（ジャンル検索またはキーワード検索）が表示されます。
ジャンル検索とキーワード検索を切り換えるときは、黄ボタンを押してください。

2 ←/→/↑/↓でキーワードを選んで、決定ボタンを押す。

選んだキーワードを含む番組が開始時刻順に表示されます。

使いかた

次のページにつづく

新たにキーワードを追加するには

1 **デジタル放送視聴中にツールボタンを押して、メニューから［番組検索］を選ぶ。**

キーワード検索が表示されないときは、黄ボタンを押してください。

2 **←/→/↑/↓で［新規追加］を選んで、決定ボタンを押す。**

ソフトウェアキーボードが表示されます。

3 **ソフトウェアキーボードでキーワードを入力する（96ページ）。**

キーワードは最大で12文字まで入力できます。

キーワードは全部で14件まで登録できます。

キーワードの入力が終了するとキーワード検索に戻り、新しいキーワードが表示されます。

ツールでできること

●キーワード検索表示中

選ぶ項目	できること
新規追加	新しいキーワードを追加できます。
修正	選んでいるキーワードを修正できます。
削除	選んでいるキーワードを削除します。

●検索結果表示中

選ぶ項目	できること
選局*1	選局します。
いますぐ録画/ 録画停止*1	録画を開始します（100ページ）。 録画実行中は録画を停止します。
録画予約/ 予約削除*2	録画予約画面を表示します（101ページ）。 すでに予約してあるときは予約を削除できます。
予約一覧	予約一覧を表示します（103ページ）。

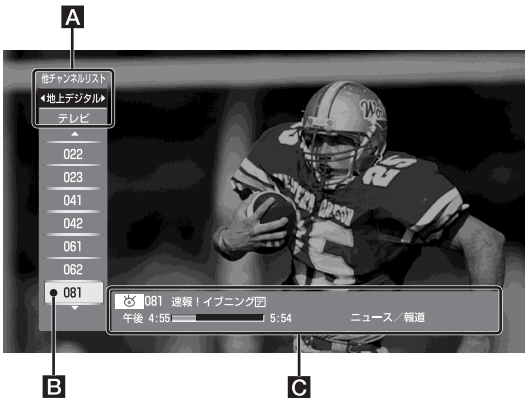
*1 放送中の番組を選んだときにのみ表示されます。

*2 放送開始前の番組を選んだときにのみ表示されます。録画実行中は「録画予約」は表示されません。

他チャンネルリストで番組をチェックする

デジタル放送を視聴中に、他のチャンネルで放送中の番組を確認できます。

デジタル放送視聴中に、他CH（他CHリスト）ボタンを押す。

他チャンネルリストが表示されます。

A 他チャンネルリストで表示中の放送と放送サービス

←/→で放送を切り換えられます。

B 選んでいるチャンネル

↑/↓でチャンネルをスクロールできます。

決定ボタンを押すと、選んだチャンネルの画面になります。

C 選んでいるチャンネルで放送中の番組の情報

番組名、チャンネル、放送時間、ジャンルなどが表示されます。

使いかた

ツールでできること

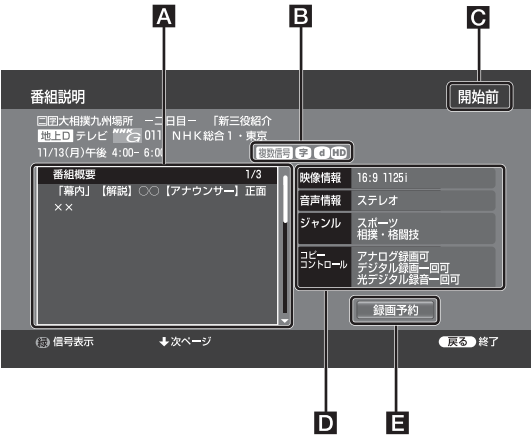
●他チャンネルリスト表示中

選ぶ項目	できること
テレビ/ラジオ/ データ切換*1	他チャンネルリストの放送サービス（テレビ・ラジオ・データ）を切り換えます。
番組情報取得	他チャンネルリストに表示されている番組の番組情報データを取得します。
番組表の チャンネル登録	他チャンネルリストに表示するチャンネルを登録します（「地上デジタル放送のチャンネル設定をする」（53ページ）と「BS・110度CS（CS1、CS2）デジタル放送のチャンネル設定をする」（58ページ））。 「番組表」チェック欄に✓が付いているチャンネルが、他チャンネルリストに表示されます。

*1 地上デジタルの他チャンネルリストを表示中は「ラジオ切換」は表示されません。

番組説明を見る

デジタル放送視聴中に、番組説明ボタンを押す。

視聴中の番組の番組説明が表示されます。

A 番組内容表示欄

「1/8」は8ページ中の1ページ目の意味です。

キーワード検索（83ページ）は「番組概要」に含まれる言葉からキーワードを検索します。

B マーク（「マークの意味」）

C 番組の状況

「開始前」や「終了」など

D 番組情報欄

「映像情報」（117ページ）、**「音声情報」**（118ページ）、**「ジャンル」**（82ページ）、**「コピーコントロール」**（録画や録音についての情報（120ページ））が表示されます。

E 「いますぐ録画」/「録画停止」

録画を開始します（100ページ）。また、番組説明に表示されている番組の録画実行中は録画を停止できます。

番組表から番組説明を表示したときは、下記の項目も表示されます。

放送中の番組のとき

「選局」:選局します。

放送開始前の番組のとき

「録画予約」/「予約削除」/「予約修正」:録画予約画面を表示します（101ページ）。また、予約済みの番組のときは、予約を修正したり、削除できます（103ページ）。

マークの意味

字：　字幕放送（94ページ）

d：　テレビやラジオと連動しているデータ放送（76ページ）

MV：　マルチビュー放送（116ページ）

HD：　デジタルハイビジョン信号HD（117ページ）

SD：　標準テレビ信号SD（117ページ）

R🔒：視聴年齢制限付き番組（65ページ）

¥：　ペイパービューなど有料番組（95ページ）

シリーズ：野球中継や季節ごとの番組（毎週/毎回に属さないもの）

複数信号：第2映像など複数の映像/音声信号がある番組

契約済/未契約：　放送事業者との契約が済んでいるかどうか（47ページ）

使いかた

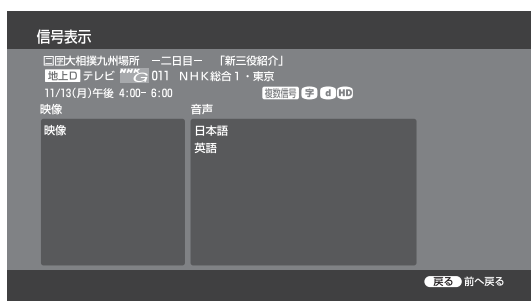
次のページにつづく

他に放送局から、番組の種類を表すマークが付いてくる場合があり、番組名の左側に表示されます。以下はその一例です。

二：　二か国語放送（118ページ）
S：　ステレオ放送（118ページ）
字：　字幕放送（94ページ）
B：　圧縮Bモード放送（118ページ）
N：　ニュース番組

信号表示を見るには

番組説明を表示中に緑ボタンを押す。

番組説明に表示されている番組が持っている映像信号や音声信号を見ることができます。

放送開始前の番組の番組説明を見るには

1 番組表ボタンを押す。

番組表が表示されます。

2 ↑/↓で番組を選んで、決定ボタンを押す。

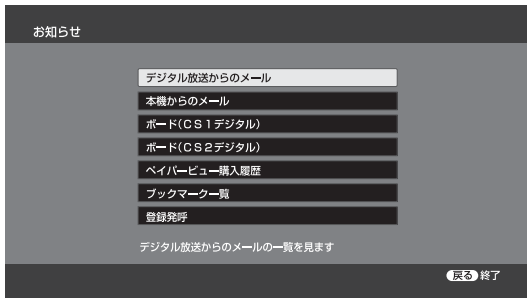
選んだ番組の番組説明が表示されます。

番組表について詳しくは、「番組表で見たい番組を探す（チャンネル別、時刻別）」（77ページ）をご覧ください。

お知らせを見る

1 デジタル放送視聴中に、ツールボタンを押す。

2 ↑/↓で［お知らせ］を選んで、決定ボタンを押す。

3 ↑/↓で見たい項目を選んで、決定ボタンを押す。

メールマークの意味

（既読）：すでに読んだメール

（未読）：まだ読んでいないメール

（黄色）：本機からのメール

地上D（青色）：地上デジタルからのメール

BS（緑色）：BSデジタルからのメール

CS1（ピンク色）：CS1デジタルからのメール

CS2（ピンク色）：CS2デジタルからのメール

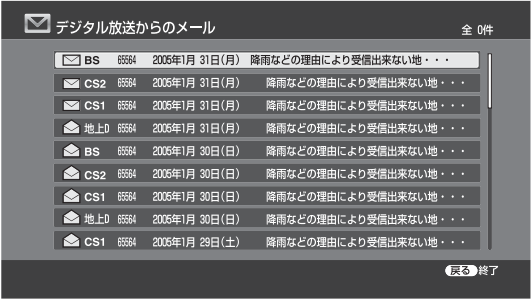
メールはお客様自身で削除できません。

使いかた

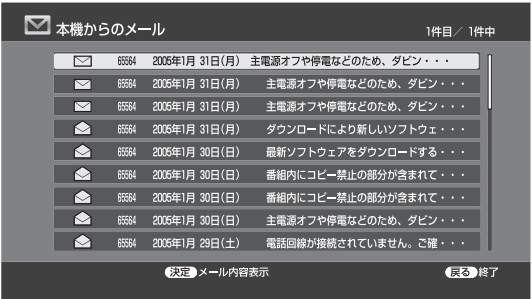
次のページにつづく

デジタル放送からのメールを見るには

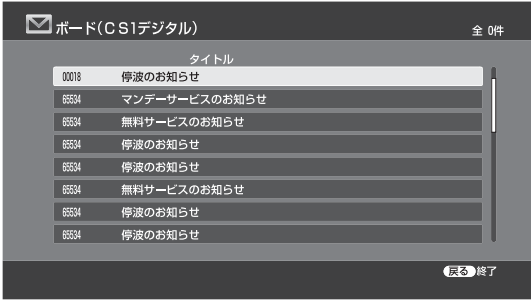
[デジタル放送からのメール] を選ぶ。

放送局からお客様へのお知らせ（メール）を見ることができます。

本機からのメールを見るには

[本機からのメール] を選ぶ。

ダウンロードのお知らせなど、本機が発行したメールを見ることができます。

放送局からのお知らせを見るには

[ボード（CS1デジタル）] または [ボード（CS2デジタル）] を選ぶ。

110度CSデジタルの利用者全員へ共通のお知らせや番組案内などを見ることができます。あらかじめCSボタンを押して、CS1かCS2に切り換えてください。

ペイパービュー（有料番組）の購入概算額を見るには

[ペイパービュー購入履歴] を選ぶ。

先月分と今月分の購入概算額と最近購入した番組の一覧を確認できます。履歴があるときにのみ表示されます。

ペイパービューを見るときは、「ペイパービュー（有料番組）を見るには」（95ページ）をご覧ください。

ツールでできること

●ペイパービュー購入履歴表示中

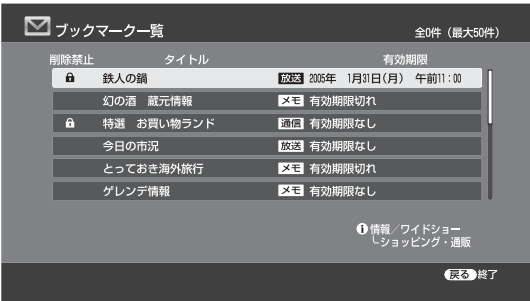
選ぶ項目	できること
全件削除*1	すべてのペイパービュー購入履歴を削除します。

*1 履歴があるときのみ

使いかた

お気に入りのデータ放送を見るには［ブックマーク］

［ブックマーク一覧］を選ぶ。

データ放送によってはブックマークを登録できます。お気に入りのデータ放送を登録しておくと、下記の画面で選ぶだけで切り換えられます。

ブックマークの登録は、データ放送の画面で「お気に入りに追加する」などの項目があるときにできます。

ツールでできること

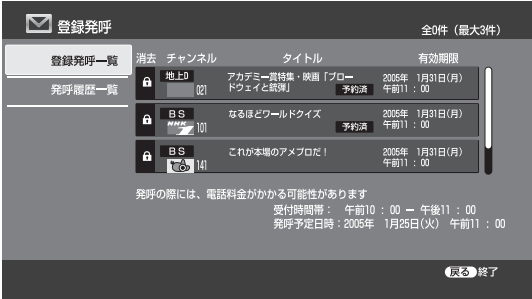
●ブックマーク一覧表示中

選ぶ項目	できること
リンク*1	選んだ項目にリンクします。
削除禁止/削除禁止解除	選んだブックマークを削除できないようにします。削除禁止にしているときは解除できます。
削除	選んだブックマークを削除します。
全件削除	すべてのブックマークを削除します。
期限切れ削除	期限の切れているブックマークを削除します。

*1 メモと期限切れ以外の番組のとき

放送局へ情報を送るには［登録発呼］

［登録発呼］を選ぶ。

データ放送で、クイズ番組に回答を送ったり、アンケートに投票するなど放送局と通信して楽しむときに、回線が混んでいて通信できないことがあります。そのときは、登録しておくとあとで発信できます。また、発呼受付時間帯以外のものは予約しておくと、発呼予定日時に自動的に発信されます（本体の電源はOFFにしないでください）。
発呼に失敗すると発呼履歴一覧に△が表示されます。

あらかじめ「電話回線につないだときの設定をする」（48ページ）を行ってください。

ツールでできること

●登録発呼一覧表示中

選ぶ項目	できること
発呼/発呼中止	発呼受付期間中は、すぐに発呼します。発呼中の番組は発呼を取り消せます。
詳細表示	詳細情報を見ることができます。
予約/予約取消	発呼受付開始前であれば、発呼の予約ができます。予約済みの番組は予約を取り消せます。
削除禁止/削除禁止解除	選んだ番組を削除できないようにします。削除禁止にしているときは解除できます。
削除	選んだ番組を削除します。

●発呼履歴一覧表示中

選ぶ項目	できること
全件削除*1	すべての発呼履歴を削除します。

*1 履歴があるときのみ

その他の機能

直前に見ていたチャンネルに戻すには［ジャンプ］

ジャンプボタンを押す。

直前に見ていたチャンネルに戻れます。

映像や音声を切り換えるには

映像切換ボタンや音声切換ボタンを押す。

押すたびに映像信号や音声信号が切り換わります。

メモ

チャンネルを切り換えたときは、第1音声に切り換わります。

字幕放送を見る*1

字幕ボタンを押す。

押すたびに字幕の言語が切り換わります。

*1 字幕放送とはデジタル放送の映画やドラマなどの字幕のことです。

メモ

字幕ボタンを押すと、番組に字幕があるかどうかに関わらず、「第1言語」または「第2言語」、「切」に切り換わります。次に字幕のある番組が放送されたときに切り換えた字幕が表示されます。

文字スーパー *1の言語を切り換えるには

メニューの「文字スーパー設定」で切り換えてください。

［セットアップ］－［デジタル放送設定］－［表示設定］－［文字スーパー設定］の順に選びます。

*1 文字スーパーとはデジタル放送で文字で表示される臨時ニュースなどです。

画面表示を見るには

画面表示ボタンを押す。

テレビの状態を確認できます。

時刻情報を取得するには

デジタル放送を見ているときは、自動的に時刻情報が取得されます。

ペイパービュー（有料番組）*1を見るには

ペイパービューの番組を選ぶ。

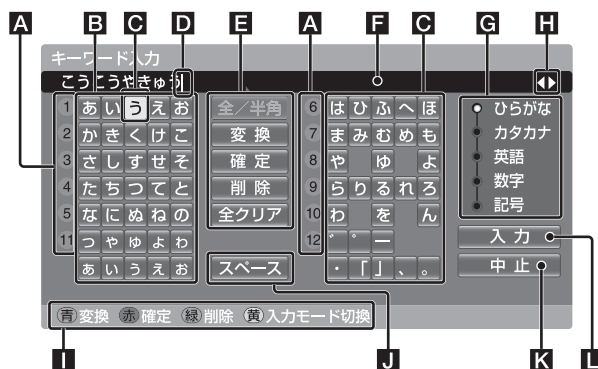
番組購入画面が表示されます。

←/→/↑/↓/決定ボタンで画面の指示に従って操作してください。

ペイパービューの購入概算額を見るには、「ペイパービュー（有料番組）の購入概算額を見るには」（91ページ）をご覧ください。

*1 ペイパービュー（PPV：PAY PER VIEW）とは「見るたびに支払う」の意味で、デジタル放送の番組単位で随時、視聴購入できる有料番組です。ペイパービューには、購入前に内容を確認（プレビュー：事前視聴）できる番組もあります。

文字を入力するには［ソフトウェアキーボード］

文字を入力する必要があるときに自動的に表示されます。

A リモコンの数字ボタンを押すと、同じ数字の行にフォーカスが移動します。さらに繰り返し押すとフォーカスが移動し携帯電話のように入力できます。

B **フォーカス**

C **文字ボタン**

文字や記号を入力します。

D **カーソル**

E **編集用ボタン**

「全/半角」：英字や記号の全角、半角を切り換えます。

「変換」：入力した文字を漢字に変換します。

「確定」：文字を確定します。

「削除」：カーソルの右側の文字を削除します。ただし、カーソルが右端にあるときは、左側の文字を削除します。

「全クリア」：入力文字表示エリアにある文字をすべて削除します。

F **入力文字表示エリア**

入力中の文字が表示されます。

◣の位置までの確定後の文字が、キーワードなどとして設定されます。◣を超えたときは、確定時に文字列の後が削除されます。

G 入力できる文字の種類を変えて、ソフトウェアキーボードを表示します。

黄ボタンでもできます。

H ◀▶マーク

入力文字表示エリアでカーソルを移動できるときに表示されます。

I 操作ガイド表示欄

ソフトウェアキーボードを表示中にリモコンでできる操作をガイド表示します（98ページ）。

J 「スペース」ボタン

スペース（空白）を入力します。

K 「中止」ボタン

文字入力を中止して、元の画面に戻ります。入力文字表示エリアに表示されている文字は登録されません。

L 「入力」ボタン

確定した文字を入力して、元の画面に戻ります。

文字や記号を入力するには

例：キーワード検索で「愛」を入力する

1 番組検索ボタンを押す。

キーワード検索が表示されないときは、黄ボタンを押してください。

2 ←/→/↑/↓で［新規追加］を選んで、決定ボタンを押す。

ソフトウェアキーボードが表示されます。

3 ←/→/↑/↓で「あ」を選んで、決定ボタンを押す。

入力文字表示エリアに「あ」と表示されます。

4 ←/→/↑/↓で「い」を選んで、決定ボタンを押す。

入力文字表示エリアに「あい」と表示されます。

5 ←/→/↑/↓で［変換］ボタンを選んで、決定ボタンを押す。

正しい文字が表示されたときは手順7にすすんでください。

6 「愛」が表示されるまで、繰り返し↑/↓を押す。

7 ［確定］ボタンが選ばれていることを確認して、決定ボタンを押す。

8 ←/→/↑/↓で［入力］ボタンを選んで、決定ボタンを押す。

ソフトウェアキーボードが消えて、キーワード検索に「愛」が表示されます。

次のページにつづく

入力した文字を削除するには

入力文字表示エリアに表示されている文字を削除できます。

例：「高校野球の決勝戦」から「の」を削除する

1 ←/→/↑/↓でフォーカスを入力文字表示エリアに移動する。

2 ←/→で、カーソルを削除する文字の左側に移動する。

高校野球｜の決勝戦

カーソルが右端にあるときは、カーソルの左側の文字が削除されます。

3 ←/→/↑/↓で［削除］ボタンを選んで、決定ボタンを押す。

高校野球｜決勝戦

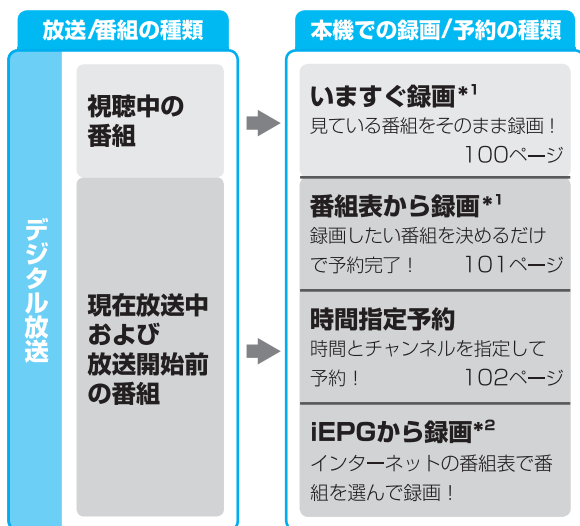
ソフトウェアキーボードで使えるリモコンのボタン

ボタン	できること
←/→/↑/↓	フォーカスやカーソルを移動します。
決定	フォーカスやカーソルの移動を決定して、文字を入力したり、フォーカスのあたっているボタンの機能を実行します。
青	**「ひらがな」入力、「カタカナ」入力のときは** 入力した文字を漢字に変換します。 ［変換］ボタンと同じ働き。 **「英字」入力、「記号」入力のときは** 全角文字と半角文字を切り換えます。 ［全/半角］ボタンと同じ働き。
赤	**「ひらがな」入力、「カタカナ」入力のときは** 変換した文字を確定します。 ［確定］ボタンと同じ働き。
緑	カーソルの右側の文字を削除します。 ［削除］ボタンと同じ働き。
黄	入力できる文字の種類を変えて、ソフトウェアキーボードを表示します。
数字ボタン	ソフトウェアキーボードの文字ボタンの行の左端に表示されている数字を見て、数字ボタンで携帯電話のように文字を入力します。
戻る	文字入力を中止して、元の画面に戻ります。入力文字表示エリアに表示されている文字は登録されません。 ［中止］ボタンと同じ働き。

番組を録画・予約する

番組の録画予約は、コンピュータの「VAIO Digital TV」、および本機につないだテレビから行えます。
ここでは、テレビで録画予約をする方法について説明します。「VAIO Digital TV」を使う場合も同じ操作ができます。

本機での録画について

本機で受信したデジタル放送を、ネットワーク上のコンピュータや録画用出力端子につないだビデオなどの録画機器に録画できます。

*1 「いますぐ録画」や「番組表から録画」で予約を設定したときは、本機に設定されているコンピュータが録画先になります。録画先を変更するには、本機の設定ページを開き、機器登録のページで希望するコンピュータの録画先を選択してください。選択したら、[設定を保存] を選んでください。設定ページの開きかたについては、8ページをご覧ください。
*2 iEPGからの録画予約は、ネットワークにつないだコンピュータ上でのみ実行できます。詳しくは、「VAIO Digital TV」のヘルプをご覧ください。

「シンクロ録画」に設定している場合

録画方法に「シンクロ録画」を設定している場合、本機背面の録画用出力端子に接続した機器に録画されます。

ご注意

- デフォルトの録画機器がコンピュータなどネットワークにつながっている機器の場合、録画実行中はデジタル放送をテレビで見ることはできません。
- 録画予約したときは、本体のPOWERボタンを押して電源を切らないでください。電源が切れていると、予約した時刻になっても電源は入らず、録画が始まりません。
- 録画機器によっては「いますぐ録画」を実行しても、録画開始までに時間がかかることがあります。
- ハードディスクレコーダー・DVDレコーダー複合機などに録画するときは、録画予約する前に、複合機器側で録画する機器（HDDやDVDなど）を選んでおいてください。

いま見ている番組を録画する（いますぐ録画）

いま見ている番組をその場で録画予約できます。

1 録画したい番組を視聴中に録画開始ボタンを押す。

録画が始まります。番組が終了すると録画も終了します。

※「シンクロ録画」に設定している場合

見ている番組を録画するときは、録画機器の操作ではなく、必ず「いますぐ録画」で録画してください。

「シンクロ録画」に設定している場合は、本機で録画設定した時間のみ映像・音声信号が出力されます。録画機器側で録画操作をしても、信号が出力されないため録画できません。

シンクロ録画の設定については、「録画するための接続」（66ページ）をご覧ください。

ご注意

- 録画実行中は本体のPOWERボタンを押して電源をOFFにしないでください。録画が中止されます。
  リモコンの電源ボタンを押した場合や、本体のPOWERボタンでスタンバイ状態にした場合は、録画は継続されます。
- 独立データ放送のデータ画面は録画用出力端子から出力されないため、予約できません。

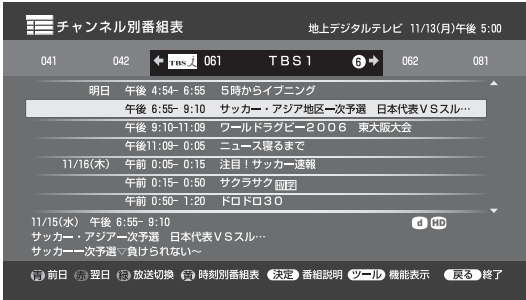
録画を停止するには

1 録画実行中に録画停止ボタンを押す。

番組表から録画予約する

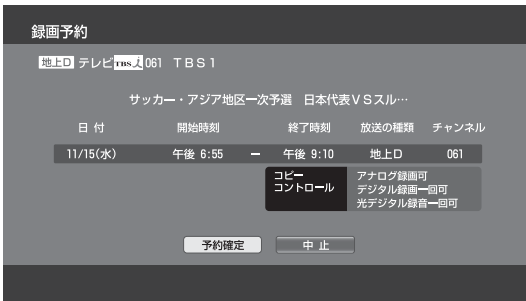
電子番組表から録画したい番組を選択して予約します。

1 **デジタル放送視聴中に番組表ボタンを押す。**

番組表が表示されます。

2 **←/→/↑/↓で録画したい番組を選んで、決定ボタンを押す。**

番組説明が表示されます。

3 **←/→で［録画予約］を選んで、決定ボタンを押す。**

録画予約画面が表示されます。

4 **←/→で［予約確定］を選んで、決定ボタンを押す。**

番組表が再び表示されます。

繰り返し録画するには

繰り返し同じ時間帯に録画するように設定できます。いったん予約を設定した後で、予約を表示し、日付欄で繰り返しの設定をしてください。なお、繰り返し録画するように設定したときは、時間指定予約になります。放送時間の延長などには対応できません。

ご注意

- 録画実行中は本体のPOWERボタンを押して電源をOFFにしないでください。録画が中止されます。
  リモコンの電源ボタンを押した場合や、本体のPOWERボタンでスタンバイ状態にした場合は、録画は継続されます。
- 独立データ放送のデータ画面は録画用出力端子から出力されないため、予約できません。また、ラジオ放送はビデオ出力されないため、予約できません。

メモ

有料番組を予約した場合、予約時ではなく録画時に料金が掛かります。

日時とチャンネルを指定して録画予約する（時間指定予約）

録画したい時間とチャンネルを指定して予約します。繰り返し録画の予約もできます。

1 デジタル放送視聴中にツールボタンを押し、↑/↓で［時間指定予約］を選んで決定ボタンを押す。

時間指定予約画面が表示されます。

2 設定欄が選ばれていることを確認して、決定ボタンを押す。

日付欄が選ばれます。

3 ←/→で項目を選び、↑/↓で設定して、→で次の項目を選ぶ。

予約したい内容を設定してください。

項目	できること
日付	録画する日付または繰り返しを設定できます。
開始時刻	録画開始時刻を設定できます。
終了時刻	録画終了時刻を設定できます。
放送の種類	地上デジタル（地上D）、BSデジタル（BS）、110度CSデジタル（CS1、CS2）から選べます。
チャンネル	録画するチャンネルを選べます。

使いかた

4 決定ボタンを押す。

5 ←/→/↑/↓で［予約確定］を選んで、決定ボタンを押す。

ご注意

- 録画実行中は本体のPOWERボタンを押して電源をOFFにしないでください。録画が中止されます。
  リモコンの電源ボタンを押した場合や、本体のPOWERボタンでスタンバイ状態にした場合は、録画は継続されます。
- 独立データ放送のデータ画面は録画用出力端子から出力されないため、予約できません。また、ラジオ放送はビデオ出力されないため、予約できません。
- 番組表から予約した場合も、繰り返し録画するように修正したときは、時間指定予約になります。放送時間の延長などには対応できません。
- 未購入のペイパービュー（有料番組）では、予約しても録画できません。

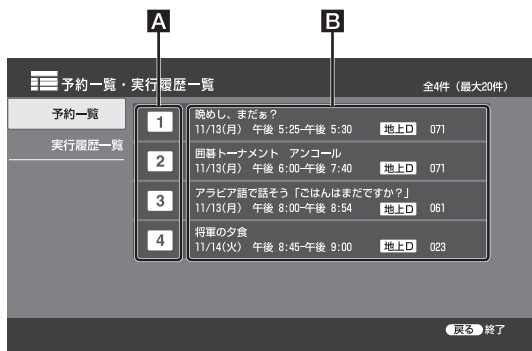
録画予約の内容を確認/修正/削除する（予約一覧）

予約を確認するには

1 デジタル放送視聴中に、ツールボタンを押す。

次のページにつづく

2 ↑/↓で［予約一覧］を選んで決定ボタンを押す。

予約一覧が表示されます。

A 予約番号（「マークの意味」）

B 予約設定の内容

番組のタイトル、予約日時、チャンネル。

マークの意味

1 ： 予約番号。番号の順に実行されます。

●1 ： 録画実行中の予約。

終了中 1 ： 録画を終了中の予約。録画機器によっては録画を終了するのに多少時間がかかることがあります。

★1 ： 予約保護が設定されている予約。

×1 ： 重複していて、録画できない予約（107ページ）。

⟳1 ： 繰り返し予約の一部に重なりがある予約。

▲1 ： 重複していて、部分的に録画できない予約（107ページ）。

予約を修正するには

時間指定予約では設定した内容を修正できます。
「番組表から録画」をしたときは日付欄を繰り返し録画する設定に変更することだけができ、繰り返し録画する設定に変更すると、時間指定予約となります。

1 **デジタル放送視聴中にツールボタンを押し、↑/↓で［予約一覧］を選んで決定ボタンを押す。**

予約一覧が表示されます。

2 **↑/↓で修正したい番組を選んで、ツールボタンを押す。**

ツールが表示されます。

3 **↑/↓で［予約修正］を選んで、決定ボタンを押す。**

予約修正画面が表示されます。
時間指定予約の修正をするときは、手順5に進んでください。

4 **↑/↓で［はい］を選んで、決定ボタンを押す。**

5 **設定欄が選ばれていることを確認して、決定ボタンを押す。**

日付欄が選ばれます。

6 **←/→で修正したい項目を選んで、↑/↓で設定して、→で次の項目を選ぶ。**

「番組表から録画」をしたときは、日付欄のみ修正できます。

7 **手順6を繰り返して、各項目を修正する。**

8 **決定ボタンを押す。**

使いかた

9 ←/→/↑/↓で［予約確定］を選んで、決定ボタンを押す。

ご注意

- 「番組表から録画」で、放送時間の延長などに対応するように設定（「録画・予約のための設定をするには」（67ページ））していても、繰り返し録画するように修正したときは時間指定予約になるため、放送時間の延長などに対応できません。
- 「番組表から録画」のときは日付欄のみ修正できます。

予約を削除するには

1 デジタル放送視聴中にツールボタンを押し、↑/↓で［予約一覧］を選んで決定ボタンを押す。

予約一覧が表示されます。

2 ↑/↓で削除したい番組を選んで、ツールボタンを押す。

ツールが表示されます。

3 ↑/↓で［予約削除］を選んで、決定ボタンを押す。

4 ←で［はい］を選んで、決定ボタンを押す。

ツールでできること

●予約一覧表示中

項目	できること
録画停止	録画実行中は録画を停止します。
予約削除	選ばれている予約を削除します。
予約修正*1	選ばれている予約の予約修正画面を表示します。
予約保護/ 予約保護解除*1	選ばれている予約の保護設定や、保護解除ができます。 保護設定がされている予約と重複したときは、保護設定がされている予約が優先して録画されます（★1）。他の予約が実行中のときも、保護設定がされている予約を優先します（★1）。 予約保護は1件のみ設定できます。

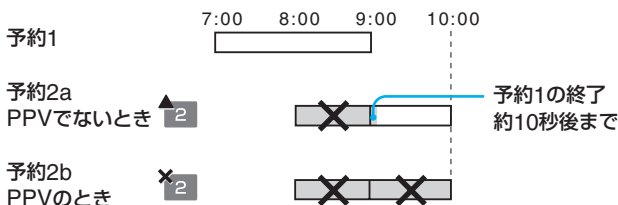
*1 録画実行中は表示されません。

重複している予約はどうなるの？

- 下の図で、[×]の部分は実行されません。
- ペイパービュー（有料番組、PPV）（95ページ）は、番組の途中からは録画されず、予約自体が自動的に取り消されます。

放送時刻が重なっているときは？

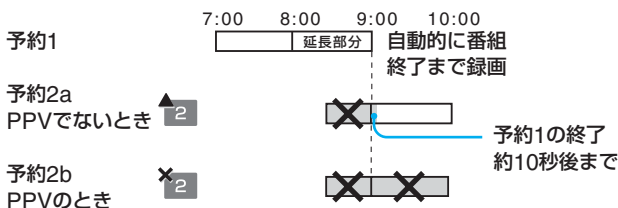
先に始まる番組（予約1）が優先されます。

あとから始まる番組（予約2a）は、予約1の終了約10秒後から録画されます（▲2）。ただし、ペイパービュー（予約2b）は、予約自体が自動的に取り消されます（×2）。

前の番組が延長されて、他の予約に重複したときは？

延長された番組（予約1）が自動的に番組終了まで録画されます。

「流動編成・イベントリレー対応設定」を「する」に設定していて（「録画・予約のための設定をするには」（67ページ））、録画時間が変わり他の予約に重複したときも同じです。
延長により重複した番組（予約2a）は、予約1の終了約10秒後から録画されます（▲2）。
ただし、ペイパービュー（予約2b）は、予約自体が自動的に取り消されます（×2）。

使いかた

次のページにつづく

予約が連続しているときは？

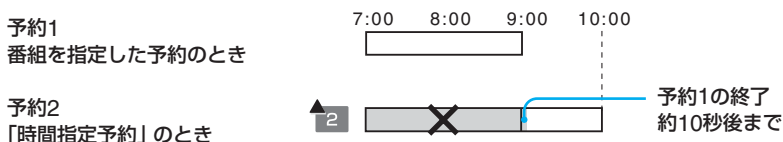
前の予約の終了時刻と、後の予約の開始時間が同じときは、前の予約終了前の数10秒が録画されません。

予約保護が設定されている予約と重複したときは？

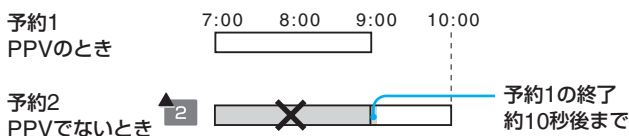
予約保護の予約が優先して録画されます（★1）。他の予約が実行中のときも、予約保護の予約を優先します（★1）。

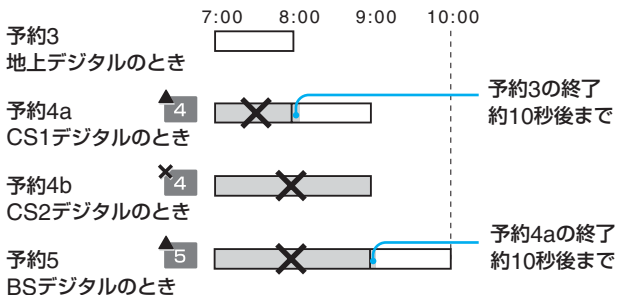
開始時刻が同じときは？

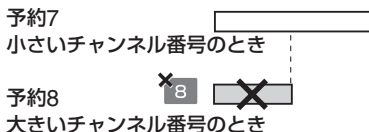
その1　番組を指定した予約（予約1）が時間指定予約（予約2）より優先されます。

重なった予約の放送時間が長いとき（予約2）は、予約1の終了約10秒後から録画されます（▲2）。

その2　番組を指定した予約のとき

① ペイパービュー（予約1）が優先されます。

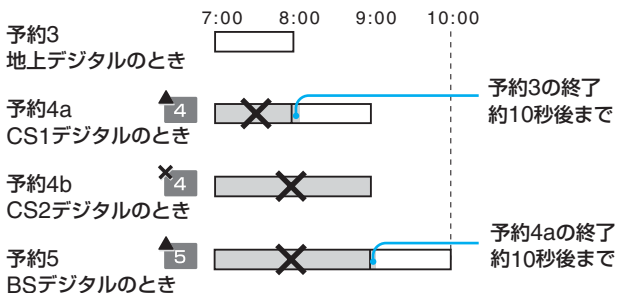
重なった予約の放送時間が長いとき（予約2）は、予約1の終了約10秒後から録画されます（▲2）。

② 地上デジタル、CS1デジタル、CS2デジタル、BSデジタルの順に優先されます。

重なった予約がすべてペイパービュー、あるいはすべてペイパービューでないときです。
優先順位の低い番組の放送時間が長いとき（予約4a、4b、5）は、優先順位の高い番組（予約3、4a、4b）の終了約10秒後から録画されます（▲4、▲5）。

③ 小さいチャンネル番号が優先されます（予約7）*1。

重なった予約の両方が同じデジタル放送（BSデジタルとBSデジタルなど）で、両方ともペイパービュー、あるいは両方ともペイパービューでないときです。

その3　時間指定予約のとき

① 地上デジタル、CS1デジタル、CS2デジタル、BSデジタルの順に優先されます。

優先順位の低い番組の放送時間が長いとき（予約4a、4b、5）は、優先順位の高い番組（予約3、4a、4b）の終了約10秒後から録画されます（▲4、▲5）。

次のページにつづく

② 小さいチャンネル番号が優先されます（予約7）*1。

重なった予約の両方が同じデジタル放送（BSデジタルとBSデジタルなど）のときです。

予約7
小さいチャンネル番号のとき

予約8
大きいチャンネル番号のとき

*1地上デジタルはチャンネル番号順にはなりません。「地上デジタル放送・地域別チャンネル割り当て一覧表」（122ページ）に記載されている順番になります。

録画予約が実行されたかを確認する

1 デジタル放送視聴中にツールボタンを押し、↑/↓で［予約一覧］を選んで決定ボタンを押す。

予約一覧が表示されます。

2 ↑/↓で［実行履歴一覧］を選んで、決定ボタンを押す。

実行履歴一覧が表示されます。

最大で20件まで表示され、古いものから順に削除されます。

3 詳細を確認したいときは、↑/↓で番組を選んで、決定ボタンを押す。

マークの意味

1 ：　正しく終了した録画予約。

×1 ：　キャンセルされた録画予約。

↑/↓で選んで、決定ボタンを押すと詳細が表示されるので、確認してください。

i1 ：　正しく終了できなかった予約。

↑/↓で選んで、決定ボタンを押すと詳細が表示されるので、確認してください。

ツールでできること

●実行履歴一覧表示中

項目	できること
実行履歴確認	選んでいる番組の録画予約実行結果の詳細を表示します。
全件削除	予約の履歴をすべて削除します。

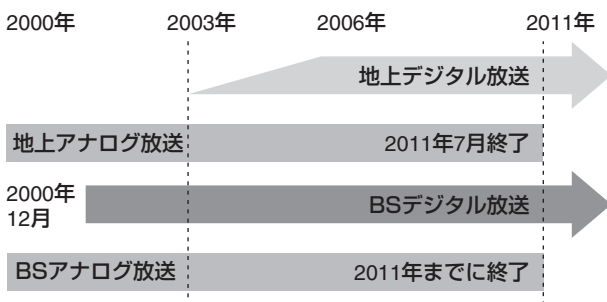
その他

デジタル放送について

地上デジタル放送について

アナログ放送からデジタル放送への移行

地上デジタルは、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部地域で2003年12月より放送開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。地上アナログは2011年7月*1に、BSアナログは2011年*1までに放送が終了することが、国の方針として決定されています。

*1　2007年12月現在の情報です。

アンテナについて

地上デジタルを受信するには、UHFアンテナが必要です。
現在お使いのUHFアンテナでも地上デジタルを受信できます。
ただし、地上デジタルのチャンネルによってはアンテナなどの交換や調整が必要となる場合があります。詳しくは、お買い上げ店にお問い合わせください。
なお、ケーブルテレビで受信・視聴するときは、UHFアンテナは不要です。

ケーブルテレビ（CATV）について

地上デジタルは、ケーブルテレビでも受信・視聴できます。
お住まいの地域のケーブルテレビで地上デジタルが放送開始されているかは、ケーブルテレビ放送会社にお問い合わせください。なお、ケーブルテレビ放送会社によって送信方式が異なりますが、本機はパススルー方式のすべての周波数に対応しています。

次のページにつづく

BS・110度CSデジタル放送について

- 高画質・高音質で、各種テレビ放送・データ放送・ラジオ放送が楽しめます。
- BSデジタルの有料放送や110度CSデジタルは受信契約が別途必要です。

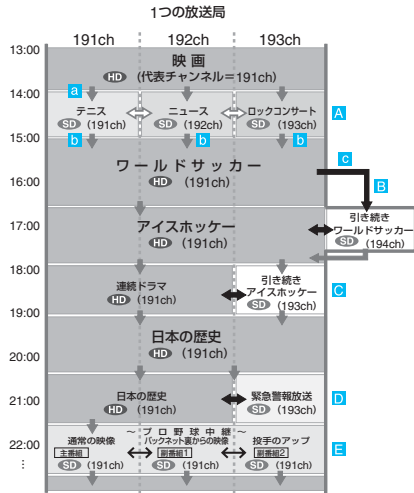
B-CASカード（デジタル放送用ICカード）について

デジタル放送（地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル）を視聴するときは、B-CASカードを必ず挿入してください。

- 2004年4月から、番組の著作権保護のためにB-CASカードを利用します。
  B-CASカードを挿入しないと、すべてのデジタル放送を視聴できません。
- 2004年4月からデジタル放送には、「一回だけ録画可能」のコピー制御信号が加えられています。詳しくは、「録画制限と著作権保護について」（120ページ）および録画機器の取扱説明書をご覧ください。

1つの放送局でのマルチ放送について

地上デジタルとBSデジタルでは、1つの放送局が、デジタルハイビジョン信号HDの1チャンネル放送と、標準テレビ信号SDの複数チャンネル（2～5チャンネル）放送を、右の図のように時間帯によって切り換えるマルチ放送とがあります。

それぞれのチャンネル（191ch、192ch、193ch）で同じ番組が放送されます（イベント共有）。時刻別番組表（77ページ）を見るときや、チャンネル＋/－ボタンでチャンネルを選ぶときは、代表チャンネルのみが表示されます。

HD デジタルハイビジョン信号

SD 標準テレビ信号

（灰色矢印） 自動的に切り換わる

（白抜き矢印） チャンネル＋/－ボタンで切り換える

（黒矢印） 数字ボタンでチャンネル番号を入力して切り換える

→ 映像切換ボタンで切り換える

右記の番組はフィクションであり、実際の放送局での放送内容とは関係ありません。

A 複数のチャンネルで違う番組を同時に放送［マルチチャンネル放送］

上の例のように、同じ放送局の別々のチャンネルで、テニス、ニュース、ロックコンサートなどのようにそれぞれ違う番組を同時間帯に放送します。

a マルチチャンネル放送開始/b マルチチャンネル放送終了

B 延長した番組を最後まで放送［臨時放送］

上の例のように、サッカー中継が予定放送時間内に終わらないときに、同じ放送局の別チャンネルで引き続き試合終了まで放送し、元のチャンネルでは予定どおり、後番組のアイスホッケーを放送します。

c 臨時放送開始

C 他のチャンネルで引き続き放送［イベントリレー］

放送中の番組が終了したあと別チャンネルで引き続き放送を行うときは、お知らせが表示されます。見るときは、「選局する」を選んでください。時間になると自動的に切り換わります。

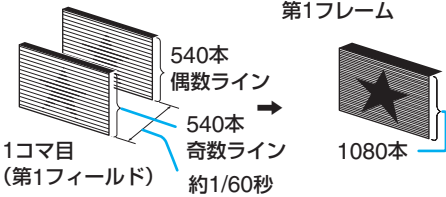
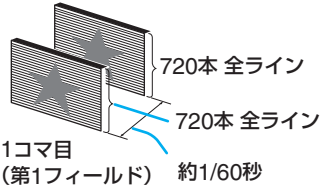
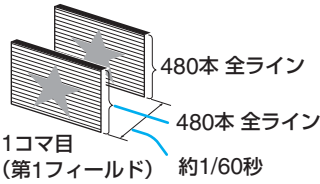
D 地震などの災害時に特別番組を放送［緊急警報放送］

警戒警報や津波警報が発令されたときなどは、別チャンネルで緊急警報放送を行っていることの案内が表示されます。見るときは、「はい」を選んでください。

E さまざまな角度から番組を放送［マルチビュー放送］

上の例のように、プロ野球中継で、同じチャンネルのまま、最大3方向（通常の映像、バックネット裏からの映像、投手のアップ）の画面を、映像切換ボタンで切り換えて見ることができます。

雨天など受信状態が悪いときのBS・110度CSデジタル放送［降雨対応放送］

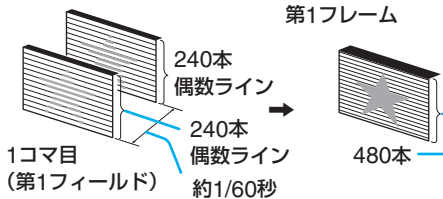
お買い上げ時は、「降雨対応放送に切り換わりました」と表示され、画質や音質が通常放送に比べ低下した状態で引き続き受信するように、メニューの「降雨対応放送受信」が「オート」に設定されています。

降雨対応放送に切り換わらないようにするには

［セットアップ］－［デジタル放送設定］－［受信設定］－［BS・CSデジタル設定］－［降雨対応放送受信］－［切］の順に選ぶ。

画像について

下記のように**全部で4種類の画像方式があります。**

画像方式	説明
1125i（1080i）のデジタルハイビジョン信号 HD	1125本（1080本）の走査線を約1/60秒ごとに奇数ラインと偶数ラインを交互に流す（飛び越し走査：インターレース方式）画像方式。
750p（720p）のデジタルハイビジョン信号 HD	750本（720本）全部の走査線を順番どおりに描く（順次走査：プログレッシブ方式）画像方式。画面や文字のちらつきが少ないため、静止画放送に適しています。
525p（480p）の標準テレビ信号 SD	525本（480本）全部の走査線を順番どおりに描く（プログレッシブ方式）画像方式。画面や文字のちらつきが少なくなります。

525i（480i）の 標準テレビ信号 SD	525本（480本）の走査線を約1/60秒ごとに奇数ラインと偶数ラインを交互に流す（インターレース方式）画像方式。地上アナログやBSアナログと同等の解像度です。

iはインターレース（飛び越し走査）、pはプログレッシブ（順次走査）の略。（　）内は有効走査線数で数えたときの別称です。

ヒント　有効走査線数とは

走査線のうち、映像信号が載っている走査線の数を有効走査線数と言います。標準テレビ信号では、525本ある走査線のうち有効走査線数は480本です。デジタルハイビジョン信号では、1125本中1080本となっています。なお、有効走査線数に含まれていない残りの走査線（映像信号の載っていない走査線）には、画面の横縦比を規定した識別制御信号などが載っています。

音声について

デジタル放送には、次のような音声モードがあります。

音声モード	説明
モノラル	通常のニュース放送などに使われています。
ステレオ	音楽番組などに使われています。
3/1サラウンド 3/2サラウンド 5.1サラウンド	映画などに使われています。
圧縮Bモード	CDと同等の高音質になります。モノラルやステレオ、サラウンドが圧縮Bモードで送信されるときは番組説明（86ページ）に「圧縮Bモード」と表示されます。

また、上記の音声の他にも、二か国語番組などの二重音声や、音声信号が複数ある番組の第2音声などがあります。

本機の音声出力端子から出力される音声

5.1chサラウンドなどの音声は、通常のステレオ放送（2ch）に変換されます。

録画制限と著作権保護について

デジタル放送では、番組の著作権を保護し、不正コピーやインターネットへの不正な配信を防ぐため、コピー制御信号を番組に多重し、暗号をかけて放送されております。同梱されているB-CASカードは必ず挿入してください。

デジタル放送の番組には次のような「コピー制御信号」が付加されております

● 録画禁止

「録画禁止」の番組は、著作権が保護されているためデジタル録画できません。地上デジタルやBSデジタルの無料放送は、VHSなどのアナログ録画機器で録画できますが、BSデジタルの有料放送や110度CSデジタルは、番組によってアナログ録画できない場合があります。

● 1回だけ録画可能

「1回だけ録画可能」な番組は、著作権保護技術に対応した録画機器及び記録メディアにてデジタル録画できます。しかし、デジタル録画した番組をさらにデジタル録画（コピー）することはできません。VHSなどのアナログ録画機器では録画に制約はありません。

● 録画可能

個人的に利用される場合に限って、制限なしに録画可能です。

番組説明（86ページ）の番組情報欄で「コピーコントロール」情報を確認してください。

「1回だけ録画可能」な番組の録画について

録画機器	接続方法	録画制限
DVDレコーダーや ハードディスク レコーダーなど	アナログ接続 （映像・音声コード）	録画可能*1
VHSなど	アナログ接続 （映像・音声コード）	録画可能

*1 DVDレコーダーでは、CPRM対応の録画用DVD-RWディスクを使用して、VRモードでのみ録画できます。また、CPRM対応のDVD-RAMディスクを使用して録画できます。

アナログ接続で録画するときの録画制限について

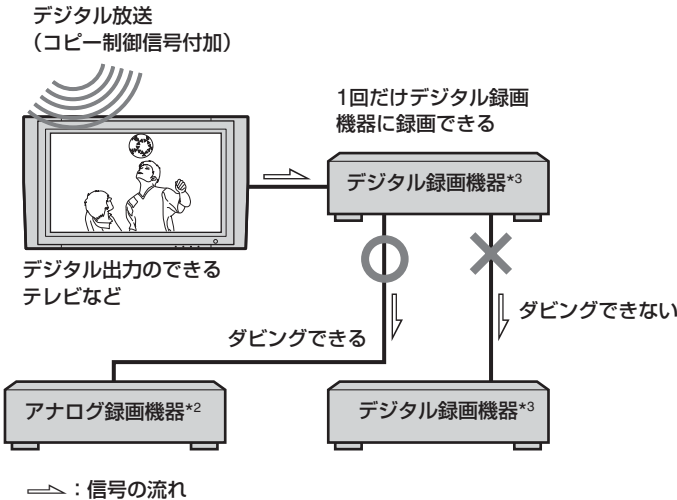
本製品は、マクロビジョン社が保有する米国特許及びその他知的財産権によって保護されている著作権保護技術を採用しております。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部観賞用の使用に制限されています。分解、解析したり、改造することも禁じられております。

光音声出力における録音制限について

著作権が保護されている番組では、光音声出力からの信号を録音できない場合があります。

あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できませんのでご注意ください。

「1回だけ録画可能」の例

⟹：信号の流れ

*2 VHS、8mmなど

*3 DVDレコーダー、ハードディスクレコーダー、D-VHSなど

地上デジタル放送・地域別チャンネル割り当て一覧表

リモコンの1～12の数字ボタンに割り当てられる地上デジタルの放送局は下記のとおりです（2007年12月現在は放送を開始していない放送局もあります）。
「準備5：初期設定をする」（40ページ）を行うと、各数字ボタンに放送局が自動的に割り当てられます。引越しや新しく放送局が開設されるなどでチャンネルを割り当て直したいときは、「地上デジタル放送の詳細設定をする」（51ページ）をご覧になり、チャンネルスキャンをやり直してください。また、各都道府県名の欄にない放送局を受信できる場合もあります。このときは数字ボタンに空きがあれば、その放送局を自動的に任意の番号として割り当てます。

都道府県名	放送局名	数字ボタン
北海道（帯広）	NHK総合・帯広	③
	NHK教育・帯広	②
	HBC帯広	①
	STV帯広	⑤
	HTB帯広	⑥
	UHB帯広	⑧
	TVH帯広	⑦
北海道（釧路）	NHK総合・釧路	③
	NHK教育・釧路	②
	HBC釧路	①
	STV釧路	⑤
	HTB釧路	⑥
	UHB釧路	⑧
	TVH釧路	⑦
北海道（北見）	NHK総合・北見	③
	NHK教育・北見	②
	HBC北見	①
	STV北見	⑤
	HTB北見	⑥
	UHB北見	⑧
	TVH北見	⑦

都道府県名	放送局名	数字ボタン
北海道（旭川）	NHK総合・旭川	③
	NHK教育・旭川	②
	HBC旭川	①
	STV旭川	⑤
	HTB旭川	⑥
	UHB旭川	⑧
	TVH旭川	⑦
北海道（札幌）	NHK総合・札幌	③
	NHK教育・札幌	②
	HBC札幌	①
	STV札幌	⑤
	HTB札幌	⑥
	UHB札幌	⑧
	TVH札幌	⑦
北海道（函館）	NHK総合・函館	③
	NHK教育・函館	②
	HBC函館	①
	STV函館	⑤
	HTB函館	⑥
	UHB函館	⑧
	TVH函館	⑦

都道府県名	放送局名	数字ボタン
北海道（室蘭）	NHK総合・室蘭	③
	NHK教育・室蘭	②
	HBC室蘭	①
	STV室蘭	⑤
	HTB室蘭	⑥
	UHB室蘭	⑧
	TVH室蘭	⑦
青森	NHK総合・青森	③
	NHK教育・青森	②
	RAB青森放送	①
	ATV青森テレビ	⑥
	青森朝日放送	⑤
岩手	NHK総合・盛岡	①
	NHK教育・盛岡	②
	IBCテレビ	⑥
	テレビ岩手	④
	めんこいテレビ	⑧
	岩手朝日テレビ	⑤
宮城	NHK総合・仙台	③
	NHK教育・仙台	②
	TBCテレビ	①
	仙台放送	⑧
	ミヤギテレビ	④
	KHB東日本放送	⑤
秋田	NHK総合・秋田	①
	NHK教育・秋田	②
	ABS秋田放送	④
	AKT秋田テレビ	⑧
	AAB秋田朝日放送	⑤

都道府県名	放送局名	数字ボタン
山形	NHK総合・山形	①
	NHK教育・山形	②
	YBC山形放送	④
	YTS山形テレビ	⑤
	テレビュー山形	⑥
	さくらんぼテレビ	⑧
福島	NHK総合・福島	①
	NHK教育・福島	②
	福島テレビ	⑧
	福島中央テレビ	④
	KFB福島放送	⑤
	テレビュー福島	⑥
茨城	NHK総合・水戸	①
	NHK教育・東京	②
	日本テレビ	④
	TBS	⑥
	フジテレビジョン	⑧
	テレビ朝日	⑤
	テレビ東京	⑦
	放送大学	⑫
栃木	NHK総合・東京	①
	NHK教育・東京	②
	日本テレビ	④
	TBS	⑥
	フジテレビジョン	⑧
	テレビ朝日	⑤
	テレビ東京	⑦
	とちぎテレビ	③
	放送大学	⑫

次のページにつづく

都道府県名	放送局名	数字ボタン
群馬	NHK総合・東京	①
	NHK教育・東京	②
	日本テレビ	④
	TBS	⑥
	フジテレビジョン	⑧
	テレビ朝日	⑤
	テレビ東京	⑦
	群馬テレビ	③
	放送大学	⑫
埼玉	NHK総合・東京	①
	NHK教育・東京	②
	日本テレビ	④
	TBS	⑥
	フジテレビジョン	⑧
	テレビ朝日	⑤
	テレビ東京	⑦
	テレビ埼玉	③
	放送大学	⑫
千葉	NHK総合・東京	①
	NHK教育・東京	②
	日本テレビ	④
	TBS	⑥
	フジテレビジョン	⑧
	テレビ朝日	⑤
	テレビ東京	⑦
	ちばテレビ	③
	放送大学	⑫

都道府県名	放送局名	数字ボタン
東京	NHK総合・東京	①
	NHK教育・東京	②
	日本テレビ	④
	TBS	⑥
	フジテレビジョン	⑧
	テレビ朝日	⑤
	テレビ東京	⑦
	東京MXテレビ	⑨
	放送大学	⑫
神奈川	NHK総合・東京	①
	NHK教育・東京	②
	日本テレビ	④
	TBS	⑥
	フジテレビジョン	⑧
	テレビ朝日	⑤
	テレビ東京	⑦
	tvk	③
	放送大学	⑫
新潟	NHK総合・新潟	①
	NHK教育・新潟	②
	BSN	⑥
	NST	⑧
	TeNYテレビ新潟	④
	新潟テレビ21	⑤
富山	NHK総合・富山	③
	NHK教育・富山	②
	KNB北日本放送	①
	BBT富山テレビ	⑧
	チューリップテレビ	⑥

都道府県名	放送局名	数字ボタン
石川	NHK総合・金沢	①
	NHK教育・金沢	②
	テレビ金沢	④
	北陸朝日放送	⑤
	MRO	⑥
	石川テレビ	⑧
福井	NHK総合・福井	①
	NHK教育・福井	②
	FBCテレビ	⑦
	福井テレビ	⑧
山梨	NHK総合・甲府	①
	NHK教育・甲府	②
	YBS山梨放送	④
	UTY	⑥
長野	NHK総合・長野	①
	NHK教育・長野	②
	テレビ信州	④
	ABN長野朝日放送	⑤
	SBC信越放送	⑥
	NBS長野放送	⑧
静岡	NHK総合・静岡	①
	NHK教育・静岡	②
	SBS	⑥
	テレビ静岡	⑧
	静岡第一テレビ	④
	静岡朝日テレビ	⑤
岐阜	NHK総合・岐阜	③
	NHK教育・名古屋	②
	東海テレビ	①
	CBC	⑤
	メ〜テレ	⑥
	中京テレビ	④
	岐阜テレビ	⑧

都道府県名	放送局名	数字ボタン
愛知	NHK総合・名古屋	③
	NHK教育・名古屋	②
	東海テレビ	①
	CBC	⑤
	メ〜テレ	⑥
	中京テレビ	④
	テレビ愛知	⑩
三重	NHK総合・津	③
	NHK教育・名古屋	②
	東海テレビ	①
	CBC	⑤
	メ〜テレ	⑥
	中京テレビ	④
	三重テレビ	⑦
滋賀	NHK総合・大津	①
	NHK教育・大阪	②
	MBS毎日放送	④
	ABCテレビ	⑥
	関西テレビ	⑧
	よみうりテレビ	⑩
	BBCびわ湖放送	③
京都	NHK総合・京都	①
	NHK教育・大阪	②
	MBS毎日放送	④
	ABCテレビ	⑥
	関西テレビ	⑧
	よみうりテレビ	⑩
	KBS京都	⑤

次のページにつづく

都道府県名	放送局名	数字ボタン
大阪	NHK総合・大阪	①
	NHK教育・大阪	②
	MBS毎日放送	④
	ABCテレビ	⑥
	関西テレビ	⑧
	よみうりテレビ	⑩
	テレビ大阪	⑤
兵庫	NHK総合・神戸	①
	NHK教育・大阪	②
	MBS毎日放送	④
	ABCテレビ	⑥
	関西テレビ	⑧
	よみうりテレビ	⑩
	サンテレビ	③
奈良	NHK総合・奈良	①
	NHK教育・大阪	②
	MBS毎日放送	④
	ABCテレビ	⑥
	関西テレビ	⑧
	よみうりテレビ	⑩
	奈良テレビ	⑨
和歌山	NHK総合・和歌山	①
	NHK教育・大阪	②
	MBS毎日放送	④
	ABCテレビ	⑥
	関西テレビ	⑧
	よみうりテレビ	⑩
	テレビ和歌山	⑤
鳥取	NHK総合・鳥取	③
	NHK教育・鳥取	②
	山陰中央テレビ	⑧
	BSSテレビ	⑥
	日本海テレビ	①

都道府県名	放送局名	数字ボタン
島根	NHK総合・松江	③
	NHK教育・松江	②
	山陰中央テレビ	⑧
	BSSテレビ	⑥
	日本海テレビ	①
岡山	NHK総合・岡山	①
	NHK教育・岡山	②
	RNC西日本テレビ	④
	KSB瀬戸内海放送	⑤
	RSKテレビ	⑥
	テレビせとうち	⑦
	OHKテレビ	⑧
広島	NHK総合・広島	①
	NHK教育・広島	②
	RCCテレビ	③
	広島テレビ	④
	広島ホームテレビ	⑤
	TSS	⑧
山口	NHK総合・山口	①
	NHK教育・山口	②
	KRY山口放送	④
	TYSテレビ山口	③
	YAB山口朝日	⑤
徳島	NHK総合・徳島	③
	NHK教育・徳島	②
	四国放送	①

都道府県名	放送局名	数字ボタン
香川	NHK総合・高松	①
	NHK教育・高松	②
	RNC西日本テレビ	④
	KSB瀬戸内海放送	⑤
	RSKテレビ	⑥
	テレビせとうち	⑦
	OHKテレビ	⑧
愛媛	NHK総合・松山	①
	NHK教育・松山	②
	南海放送	④
	愛媛朝日	⑤
	あいテレビ	⑥
	テレビ愛媛	⑧
高知	NHK総合・高知	①
	NHK教育・高知	②
	高知放送	④
	テレビ高知	⑥
	さんさんテレビ	⑧
福岡	NHK総合・福岡 NHK総合・北九州	③
	NHK教育・福岡 NHK教育・北九州	②
	KBC九州朝日放送	①
	RKB毎日放送	④
	FBS福岡放送	⑤
	TVQ九州放送	⑦
	TNCテレビ西日本	⑧
佐賀	NHK総合・佐賀	①
	NHK教育・佐賀	②
	STSサガテレビ	③

都道府県名	放送局名	数字ボタン
長崎	NHK総合・長崎	①
	NHK教育・長崎	②
	NBC長崎放送	③
	KTNテレビ長崎	⑧
	NCC長崎文化放送	⑤
	NIB長崎国際テレビ	④
熊本	NHK総合・熊本	①
	NHK教育・熊本	②
	RKK熊本放送	③
	TKUテレビ熊本	⑧
	KKTくまもと県民	④
	KAB熊本朝日放送	⑤
大分	NHK総合・大分	①
	NHK教育・大分	②
	OBS大分放送	③
	TOSテレビ大分	④
	OAB大分朝日放送	⑤
宮崎	NHK総合・宮崎	①
	NHK教育・宮崎	②
	MRT宮崎放送	⑥
	UMK宮崎テレビ	③
鹿児島	NHK総合・鹿児島	③
	NHK教育・鹿児島	②
	MBC南日本放送	①
	KTS鹿児島テレビ	⑧
	KKB鹿児島放送	⑤
	KYT鹿児島読売テレビ	④
沖縄	NHK総合・那覇	①
	NHK教育・那覇	②
	RBCテレビ	③
	QAB琉球朝日放送	⑤
	沖縄テレビ（OTV）	⑧

主な仕様

受信方式

地上デジタル放送方式
BSデジタル放送方式
110度CSデジタル放送方式

受信チャンネル

地上・BS・110度CSデジタル（テレビ、ラジオ、独立データ）の各チャンネル

対応周波数

90〜770 MHz（地上デジタル）
1022〜2072 MHz（BS・110度CSデジタル）

BS・110度CSデジタル対応ローカル周波数

10.678 GHz

入出力端子

電話回線端子：モジュラージャック（1）
映像出力（録画用）：ピンジャック（1）
S映像出力（録画用）：ミニDIN 4ピン（1）
D映像出力：14ピンマルチコネクター（1）
音声出力（録画用/テレビ用）：ステレオ、ピンジャック（2）
アンテナ入力：地上デジタル、75Ω、F型コネクター（1）
BS/110度CS IF、75Ω、F型コネクター（1）
コンバーター用電源出力：DC 15/11 V 最大4 W、芯線側＋、オート/入/切
メニュー切り換え
光音声出力：角型光ジャック（1）
ネットワーク：100BASE-TX（1）

電源

ACアダプター：AC 100〜240 V、50/60 Hz*1（付属の電源コードは、AC100V用）
*1 その他の仕様については、ACアダプターのラベルをご覧ください。
本体：入力 DC 16 V

消費電力

約3.6 W（省電力スタンバイ時）、約19 W（動作時最大）

動作温度

5 ℃～35 ℃（温度勾配10 ℃／時以下）

動作湿度

20%～80%（結露のないこと）
ただし35℃における湿度は65%以下（湿球温度29℃以下）

保存温度

－20 ℃～60 ℃（温度勾配10 ℃／時以下）

保存湿度

10%～90%（結露のないこと）
ただし60 ℃における湿度は20%以下（湿球温度35℃以下）

外形寸法

約270（直径）×51（高さ）mm

質量

約1.7 kg（本体のみ）

付属品

B-CASカード（デジタル放送用ICカード）
およびB-CAS用ユーザー登録はがき台紙（各1）
リモコン（1）
乾電池　単3形（2）
ACアダプター（VGP-AC16V7）（1）
電源コード（1）
アンテナケーブル（1）
ネットワークケーブル（1）
オーディオ用ケーブル（1）
D端子接続ケーブル（1）
アンテナ分配器（1）
テレホンコード（1）
モジュラーテレホンコードカプラー（1）
CD-ROM（1）
リアカバー（1）
はじめにお読みください（1）

保証書（1）
カスタマー登録のお願い（1）

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

困ったときは

電源

電源がONにならない

→ POWERボタンを押してください。ただし、ネットワーク視聴中（NETWORKランプが点灯）は、POWERボタンを押しても電源がONになりません。NETWORKランプが消えてからPOWERボタンを押してください。

→ 電源コードが正しく接続されているか確認してください（36ページ）。

電源をOFFにする方法がわからない

→ 電源ボタンを4秒間押し続けてください。POWERランプが点滅し、録画中の番組があれば録画を停止してから、本機の電源がOFFになります。

ネットワーク接続と機器登録

コンピュータから本機が見つからない

→ 下記の事項を確認してください。

- ネットワークケーブルが正しく接続されていますか？（28ページ）
- 本機の電源は入っていますか？（40ページ）
- ハブ、ルーターの電源が入っていますか？

→ ルーターを使用している場合は、本機のネットワーク設定が［DHCPを利用］になっていることを確認してください。固定IPアドレスを割り当てているときは、本機をテレビに接続して、正しいIPアドレスが設定されているかを確認してください（62ページ）。

→ コンピュータのファイアーウォールの状態を確認してください。

1. ［スタート］ボタン－［コントロールパネル］をクリックしてコントロールパネルを開く。

2. 下記の操作をして、「Windowsファイアウォール」ダイアログボックスを表示させる。

   Windows XPをお使いの場合：

   [セキュリティーセンター] − [Windowsファイアウォール] の順にクリックする。

   Windows Vistaをお使いの場合：

   [セキュリティ] − [Windowsファイアウォールによるプログラムの許可] の順にクリックする。

3. ラジオボタンで [有効] が選択されている場合は、[例外] タブをクリックする。

4. [プログラムおよびサービス] の一覧で [VAIO Digital TV] にチェックがついているかを確認する。(ここでチェックが付いていないと、「VAIO Digital TV」は正しく動作しません。)
   [プログラムおよびサービス] の一覧に [VAIO Digital TV] が表示されてない場合は、[プログラムの追加] ボタンをクリックし、表示される画面でVAIO Digital TVを選択してください。

→ インターネットセキュリティーソフトの状態を確認してください。インターネットセキュリティーソフトによって「VAIO Digital TV」のネットワーク通信が遮断されていると、正しく動作しません。コンピュータにインストールされているセキュリティーソフトの説明書を参照のうえ、「VAIO Digital TV」のアクセスをすべて許可してください。

iEPGから情報を取得することができない

→ iEPGからテレビ番組の情報を取得するためには、インターネットに常時接続または自動接続できる環境が必要です。インターネットへの接続に使用しているネットワーク機器 (ルーターなど) の設定などを確認し、本機がインターネットに接続できる状態にしてください。

→ プロキシが必要な環境で使用するときは、プロキシを設定してください。

デジタル放送

地上デジタルのアンテナ受信設定ができない／放送を受信できない

→　地上デジタルに対応したUHFアンテナにつないでください。

→　アンテナ線をしっかりつないでください。

→　お住まいの地域で地上デジタル放送が開始されているか、ご確認ください。

地上デジタルが映らない／画像が乱れている

→　アンテナ線をしっかりつないでください。

→　地上波アンテナの位置・方向・角度を調整してください。

→　本機の近くで携帯電話や電子レンジなどを使用すると、映像や音声が乱れることがあります。

→　地上デジタルのチャンネルスキャンを行ってください。詳しくは「地上デジタル放送の詳細設定をする」（51ページ）をご覧ください。

デジタル放送の映像が映らない

→　B-CASカードが正しい向きで挿入されているか確認してください。

→　放送日や時間を確認してください。

→　電源コードをしっかりつないでください。

→　長期間、コンセントやアンテナ、電話線を抜いたままにしないでください。視聴データなどの伝送ができなくなり、放送をご覧いただけなくなることがあります。

ときどき映らない／一部のチャンネルが映らない／画像が乱れる

→ よく映らないチャンネルを映したまま、地上デジタルのアンテナレベルを確認し、VAIOカスタマーリンクにご相談ください。アンテナレベルの確認について詳しくは、「地上デジタル放送の詳細設定をする」（51ページ）をご覧ください。

→ 本機の映像出力をビデオデッキを経由してテレビに接続したり、ビデオ一体型テレビに接続していると、一部のデジタル放送に使用されているコピー制御信号が画質に悪影響をおよぼす可能性があります。本機をテレビに直接接続していても画質に問題が生じる場合は、テレビのS映像入力端子へ接続してください。

チャンネル ＋／－ボタンで選局できない

→ お買い上げ時は、デジタル放送の放送サービス（テレビ、ラジオ、独立データ）内で順送り／逆送りに選局します。ご覧になっている放送（地上デジタル、BS、110度CS）と放送サービス（テレビ、ラジオ、独立データ）をご確認ください。

→ 「チャンネル登録」でリモコンのボタンで選局できるチャンネルを設定できます。詳しくは、「地上デジタル放送のチャンネル設定をする」（53ページ）または「BS・110度CS（CS1、CS2）のチャンネル設定をする」（58ページ）をご覧ください。

→ 複数のチャンネルで同時に同じ番組を放送しているとき（イベント共有）は、代表チャンネルのみが選局できます。

デジタル放送のチャンネルが切り換わらない

→ 録画予約一覧で、予約した録画が実行中でないか確認してください。

番組表に表示されるデジタル放送の番組が少ない

→ 番組表を表示しているときに、ツールボタンを押して［番組情報取得］を選び、決定ボタンを押してください。番組情報が更新されます。

検索をしたときに表示される番組数が少ない

→ お買い上げ直後、または長時間電源コードを抜いていた後に電源を入れたときは、番組表に表示される番組が少ないことがあります。これは、電源OFF状態では放送局が送信する番組情報のデータを取得できないためです。

ジャンル検索した番組のジャンルが番組説明画面で表示されるジャンルと違っている

→ 1つの番組が複数のジャンル情報を持っている場合、検索はすべてのジャンルで検索できますが、番組説明画面では代表的なジャンルしか表示されません。

音声が出ない／音声がおかしい

→ 視聴している機器が消音の設定になっていないか確認してください。

→ 二か国語放送などで、副音声や第2音声になっていないか確認してください。リモコンの音声切換ボタンで音声を切り換えてください。

→ 視聴している機器の音量を確認してください。

ペイ・パー・ビュー（PPV）が購入できない

→ 本機と電話回線が正しくつながれているか確認してください。

→ 電話回線の種類などが正しく設定されているか確認してください。

→ ネットワークケーブルでネットワークにつないでいても、ペイ・パー・ビューは購入できません。電話回線の接続が必要です。

→ 番組によっては購入可能時間が決まっているため、購入できない場合があります。

→ 番組の購入可能件数を超えると購入できなくなります。電話回線をつなぐと、購入した番組の情報が送信され、新しく番組が購入できるようになります。

「ICカードのデータが一杯になったので購入できません　電話線をつないだ後カードを抜き差しすると購入できるようになります」と表示される

→ 購入額がカードの上限金額を超えています。または、番組の購入可能件数を超えています。電話回線をつなぐと、購入した番組の情報が送信され、新しく番組が購入できるようになります。

「購入時間が過ぎているため購入できません」と表示される

→ 番組によっては購入可能時間が決まっているため、購入できない場合があります。

録画予約した番組が録画されない

→ 著作権が保護されている番組では、録画できない場合があります。詳しくは「録画制限と著作権保護について」(120ページ)をご覧ください。

メニューで選べない項目がある

→ 見ている放送の種類やメニューの設定によって、選べない項目があります。

「ICカードを入れてください」と表示される

→　B-CASカードが奥までしっかり入っていない可能性があります。

「ICカードとのアクセスが成立しません　ICカードを抜き差ししても直らない場合はカスタマーセンターへ連絡してください：XXXX 」と表示される

→　B-CASカードが奥までしっかり入っているか、入れる向きが前後、表裏逆向きになっていないか確かめてから、もう一度正しい向きで入れ直してください。
入れ直してもメッセージが表示されるときは、ご覧になっているデジタル放送の放送局のカスタマーセンターへお問い合わせください。
B-CAS カードが破損している場合は、ご覧になっているデジタル放送の放送局またはB-CAS カスタマーセンター（電話番号0570-000-250）へお問い合わせください。

→　付属のB-CASカード以外は使えません。

「コピープロテクションにより録画はできません」と表示される

→　録画できない番組です。

「この番組は、購入されていません」と表示される

→　録画有料番組となりますので、別料金がかかります。

「この番組は視聴できません」と表示される

→　視聴のみのときは、リモコンの↑/↓で［視聴購入］を選択して、決定ボタンを押してください。

→　録画するときは、リモコンの↑/↓で［視聴／録画購入］を選択して、決定ボタンを押してください。録画防止信号が解除され、本機で録画できるようになります。

録画、予約

録画が開始しない（RECランプが点灯しない）

→ 「VAIO Digital TV」、または本機に接続したテレビで、何らかの録画予約が登録されていることを確認してください。

実行中の録画をすべて停止したい

→ 本機のPOWERボタンを4秒以上押し続けてください。実行中の録画がすべて強制的に停止した後で、本機のランプがすべて消灯し、電源が切れます。電源を入れるには、本機のPOWERボタンを押してください。

→ 「VAIO Digital TV」を起動して、録画予約リストで録画中の番組を右クリックし、[録画を中止する]をクリックしてください。

実際の放送局名と違う放送局名が、録画したテレビ番組の情報に表示される

→ 地域設定が正しく行われていません。[セットアップ]ー[デジタル放送設定]ー[受信設定]ー[地域設定]で、お住まいの地域を選択し直してください（54ページ）。

再生

録画したテレビの映像にノイズが多い

→ アンテナケーブルが本機のアンテナ入力端子に正しく接続されていることを確認してください。または、アンテナの向きを調整してください。

→ 電波が弱いと思われる場合は、別売りのアンテナブースターで電波を増幅してください。

再生中に音が途切れたり、動きがカクカクして見える

→ ルーターやハブ、ネットワークケーブルが100BASE-TXに対応しているか確認してください。

→ コンピュータとワイヤレスネットワークで接続している場合に、電波状況が悪いと、高画質な映像ほどスムーズに再生されにくくなります。LANケーブル経由で（有線LANで）コンピュータと接続するか、低いビットレートで録画してください。

→ コンピュータで「VAIO Digital TV」以外のソフトを動作させていると、CPUに負荷がかかり、スムーズに再生できないことがあります。使用していない他のアプリケーションは終了させてください。

→ 「VAIO Digital TV」の［コンピュータ設定］－［テレビ視聴時の画質］で高画質を選択していると、CPUによってはスムーズに再生できないことがあります。CPU の使用率を確認し、CPUにあった設定を選んでください。

テレビ出力

テレビ出力が表示されない

→ 本機のテレビ出力端子とテレビが正しく接続されているか確認してください。

→ POWERランプが緑色に点灯しているか確認してください。

電源を入れると「地域設定がされていません」と表示され、映像が出ない

→ 本機の初期設定が行われていません。コンピュータで「VAIO Digital TV」を起動し、初期設定を行ってください。

リモコン

リモコンで本機を操作できない

→ リモコンの電池が正しく入っているかを確認してください。電池が切れているときは、新しいものに交換してください。

→ 「VAIO Digital TV」は、本機に付属のリモコンでは操作できません。

リモコンでテレビを操作できない

→ リモコンの電池が正しく入っているかを確認してください。電池が切れているときは、新しいものに交換してください。

→ リモコンが正しく設定されているか確認してください（19ページ）。なお、乾電池交換後は再度設定する必要があります。

リモコンの数字ボタンを押しても、チャンネルが選べない

→ 地上デジタルのチャンネルで、チャンネル番号に枝番があるときは、チャンネル番号を入力したあと、11ボタンを押してから枝番を入力してください。

→ 10キー入力のときは、チャンネル番号を入力した後、12ボタンを押してください。

その他

録画中に電源をOFFにしたい

→ 本機の電源ボタンを4秒以上押し続けると、実行中の録画がすべて強制的に停止した後で、本機のランプがすべて消灯します。この状態になったら、本機の電源が切れていますので、電源コードを抜いても大丈夫です。逆に、いずれかのランプが点灯しているときは、電源コードを抜かないでください。故障の原因になります。

INFOランプが点灯したままになっている

→ 次の方法で、INFOランプ表示の原因を確認し、原因を取り除いてください。

- 本機の設定ページを開き、[システム設定] ページの [Infoランプ表示] を確認する。設定ページの開きかたについては、8ページをご覧ください。

自動的に再起動してしまう

→ 本機の状態が不安定になったときは自動的に再起動することがあります。頻繁に再起動が発生する場合はVAIOカスタマーリンクにお問い合わせください。